



平成 30 年（2018 年）3 月

旭川市

【目次】

1	はじめに	1
2	これまでの取組	2
3	これからの具体的な取組（アクション）	
（1）	出会いの機会の提供	3
（2）	結婚支援に係る企業等との連携	4
（3）	北海道や近隣町との広域的な取組	5
（4）	結婚支援情報の発信	5
4	目標指標	7

恋活スタートブック

1	スタート	10
2	婚活を始めるに当たって	10
3	心構え・コミュニケーションなどの婚活の基本	16
4	婚活時の身だしなみ	20
5	婚活に使えるデートスポット	21

参考資料

1	旭川市の結婚に関する状況	25
2	結婚支援に向けた結婚意識に関するアンケート結果	27
3	企業等への結婚支援に係るヒアリング結果	64
4	恋活あさひかわクリスマスパーティー参加者アンケート集計結果	66

1 はじめに

全国的に本格的な人口減少社会を迎え、旭川市においても急速な人口減少が進むことが見込まれ、経済活動の低下など、まちの機能維持に重大な懸念が生じる可能性があります。

そこで、旭川市ではまち・ひと・しごと創生法に基づき、人口減少の抑制に向けた施策を位置づけた、旭川市まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）を平成 27 年 10 月に策定しました。

総合戦略の基本目標 1 は「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」とし、結婚・妊娠・出産・育児への切れ目のない支援を総合的に推進していくため、具体的な施策の一つとして「結婚を希望する人への情報提供の充実」を掲げています。

旭川市結婚支援アクションプランでは、結婚を希望する方に対する出会いの機会や充実した結婚支援情報の提供を図るとともに、多くの団体や企業等と連携し、旭川市全体で結婚支援の機運を高め、結婚の希望をかなえられる環境の整備を進めるための事業計画を定めました。

（参考）

平成 28 年 6 月 2 日に閣議決定された「ニッポン一億総活躍プラン」の中で、結婚支援の充実が位置づけられ、その具体的な施策として、「地域の結婚支援を強化するため、地方自治体の取組に加え、経済団体、NPO、専門家等と連携した地域の総合的な結婚支援の先進的モデルを創出する」ことが盛り込まれました。

2 これまでの取組

旭川市では、平成 28 年度に若者の出会いの機会を創出するため、江丹別若者の郷でそば打ちなどの共同作業を通して交流する婚活イベント「出会いのバスツアー」を開催しました。また、営利目的を除く結婚支援活動をしている団体や企業等に参加を呼び掛け、あさひかわ縁結びネットワーク^(※1)（以下「縁結びネットワーク」という。）を設立しました。縁結びネットワークでは、結婚支援情報を共有するため、定期的に会議を開催するとともに、これらで得た情報を一元的に管理し、縁結びネットワークのホームページ（以下「HP」という。）で広く発信しています。

平成 29 年度には、旭川市結婚支援アクションプランの策定及び新たな婚活イベントのスタイルを提案してもらうため、縁結びネットワークの構成団体に加え、賛同する企業等からの推薦及び公募委員による、縁結びワーキンググループ（以下「WG」という。）を設立しました。WGの企画提案によって、旭川市が誇る旭川家具とコラボレーションした婚活イベント「恋活あさひかわクリスマスパーティー」を旭川デザインセンターで開催し、出会いの機会を提供しました。

(※1) あさひかわ縁結びネットワークは、結婚に関する情報を一元的に管理し、ホームページ等で結婚支援情報を効果的に発信することを目的として、旭川ケーブルテレビ（株）、旭川信用金庫、旭川市結婚相談所、NPO法人旭川NPOサポートセンター、旭川市農業委員会事務局、旭川市子育て支援課、旭川市市民生活課の7団体で、平成 28 年 9 月に設立しました。



▲あさひかわ縁結びネットワークのホームページ

3 これからの具体的な取組（アクション）

旭川市全体の結婚支援の機運を高め、結婚を希望する若い男女に結婚の希望をかなえられる環境の整備を進めるため、旭川市結婚支援アクションプランでは大きく4つの取組を定めました。

また、取組期間は総合戦略の計画期間に合わせて、いずれも平成31年度までとします。

（1）出会いの機会の提供

結婚支援に向けた結婚意識に関するアンケート結果では、結婚していない理由を「異性と出会いがないから」とする回答や別の問いで「独身の異性との出会いの機会について少ないと感じる」とする回答が多い傾向にあったため、今後もWGが企画提案する婚活イベントを継続して開催し、結婚を希望する未婚の若い男女に出会いの機会を提供していきます。

また、縁結びネットワークの構成団体等と連携し、営利を目的としていない婚活イベントの開催情報をHP等で広く周知することで、出会いの機会の拡大を図ります。

なお、結婚支援の取組に当たっては、次の点に留意します。

【留意点】

○「男性は結婚して一人前である」、「女性は早く結婚しなさい」などの言動に表れる性別役割分担意識等の特定の価値観を押し付けたり、プレッシャーを与えたりすることがないように留意します。

○性的指向・性自認の多様性や、多様な家庭形態等があることなどに留意します。

○結婚を希望する人が必ずしも支援を必要としているとは限らず、必要としていたとしても誰からどのような内容の支援を受けたいかについては様々であることに留意します。

また、結婚につながる活動に対する支援を受けることが苦痛であると捉える人もいることに留意します。

○「個の侵害」に当たるようなものは厳に慎みます。

○個人情報を取得する場合には、「個人情報の保護に関する法律」、その他関係法令を遵守し、取扱いには十分に注意します。

（２）結婚支援に係る企業等との連携

平成 29 年度は市内の企業等に対し結婚支援についてのヒアリングを実施したところ、企業等から旭川市が行う結婚支援に協力するという前向きな回答や縁結びネットワークの趣旨に賛同をいただきました。更にはWGの推薦や婚活イベント「恋活あさひかわクリスマスパーティー」に商品の提供等の協力を得ることができました。

平成 30 年度からは縁結びネットワーク事務局の業務を担うネットワーク支援員がプロモーターの役割も担い、企業等に縁結びネットワークやWGへの加入促進、従業員への結婚支援情報の提供、婚活イベントへの商品及びカップルへの割引サービスの提供など、結婚支援の体制作りの働き掛けを行うことで、企業等との連携を図っていきます。

また、旭川市で婚姻届を提出した夫婦の記念となるような取組を検討し、旭川市全体の結婚支援の機運を高め、結婚の希望が叶えられる環境の整備を進めていきます。

なお、企業等との連携に当たっては、次の点に留意します。

【留意点】

- 企業等への特定の価値観の押し付けや従業員等に対する押し付けとならないよう留意します。
- 企業等の取組は、取り組まないことも含めて、あくまでも自主的な判断によるものであって、取り組むか否かによって企業等が不利益を被ることがないようにします。



旭川市は多くの団体や企業等と一緒に結婚を希望する方を応援します！

（３）北海道や近隣町との広域的な取組

平成 29 年度は北海道の婚活イベントアドバイザー派遣事業を活用し、WGにアドバイザーから実践的に役立つ婚活イベントに関する助言を得ることができました。今後も北海道の事業を活用しながら、上川総合振興局や旭川市及び近隣町を含む上川管内の市町村、関係団体等で構成する上川管内結婚支援ネットワーク協議会^{（※２）}の会議に参加し、結婚支援情報の共有化を図ります。

また、平成 30 年度も引き続き北海道（上川総合振興局）からは縁結びネットワークのオブザーバーとして、縁結びネットワークの事業についてサポートを受けるとともに、近隣町に縁結びネットワークの加入を働き掛け、広域的な視点での取組の実行性を高めていきます。

（※２）上川管内結婚支援ネットワーク協議会は、北海道上川総合振興局保健環境部社会福祉課が事務局を担い、地域の結婚支援に関する情報収集及び課題把握、地域特性を活かした結婚支援の在り方や連携方策及び関係者との連絡調整、結婚支援事業の企画及び推進並びに効果検証等に関することを所掌しています。

（４）結婚支援情報の発信

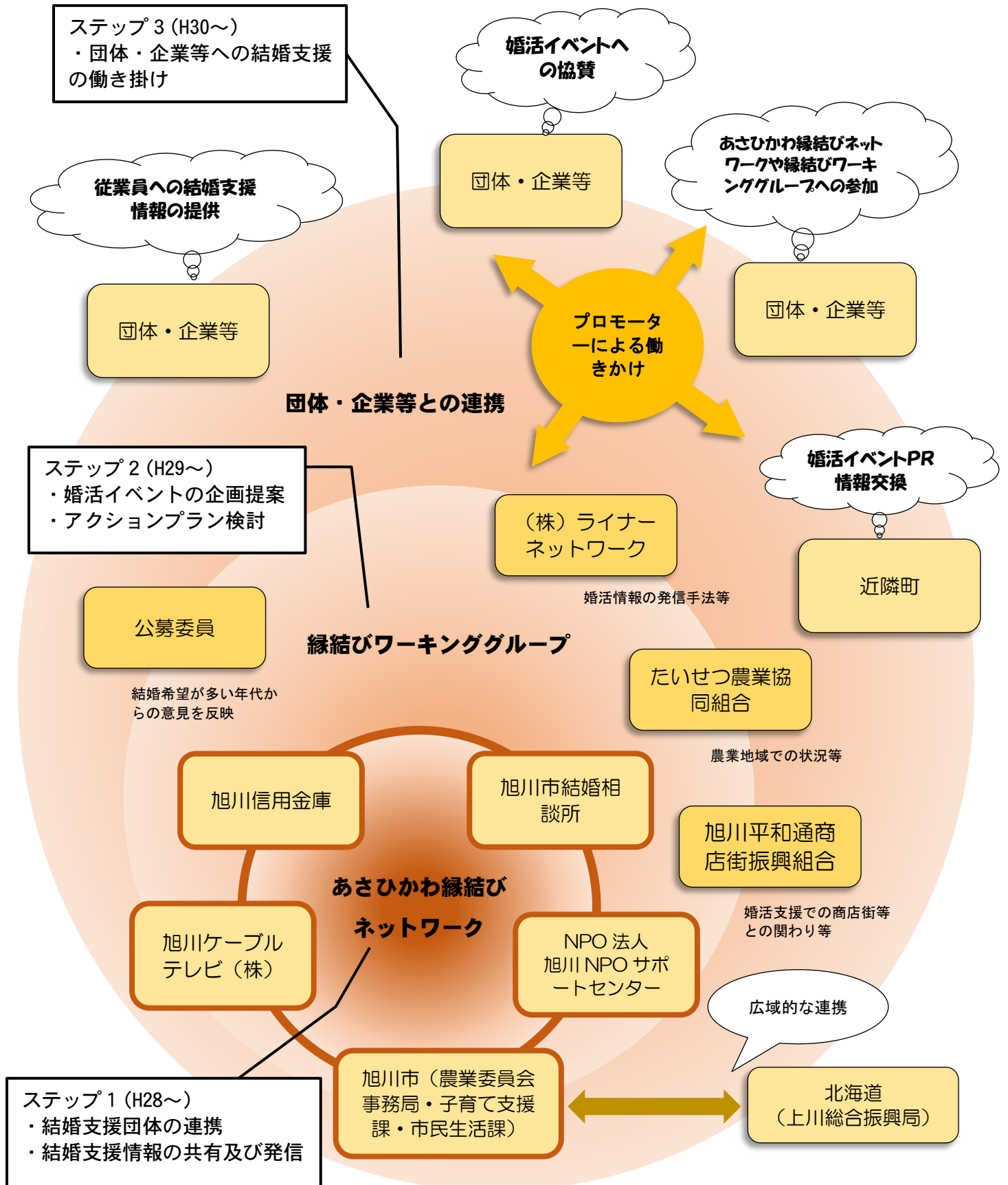
縁結びネットワークのHPを活用し、婚活イベントの情報や結婚支援情報を広く発信します。

また、旭川市の公式フェイスブックなどのSNSや北海道が運営する「結婚サポートセンター北海道コンカツ情報コンシェル」のHPとの連動も図り、縁結びネットワークの結婚支援情報を効果的に発信します。

**より充実した結婚支援情報
を発信するよ！**



結婚支援の取組イメージ



4 目標指標

種別	項目	目標値（平成 31 年度末）
行動指標 （アウトプット）	あさひかわ縁結びネットワークのホームページのアクセス数（年間）	11,000 件 （平成 28 年度実績 4,045 件）
	あさひかわ縁結びネットワークのホームページのページビュー数（年間）	33,000PV （平成 28 年度実績 12,781PV）
	プロモーターの訪問企業・団体数（年間） ※平成 30 年度からの累計	40 団体 （新規事業のため実績なし）
成果指標 （アウトカム）	あさひかわ縁結びネットワークへの登録 団体数（年間） ※平成 28 年度からの累計	14 団体 （平成 28 年度実績 7 団体）
	結婚支援の体制作りに協力してくれた企業・団体数（年間） ※平成 30 年度からの累計	20 団体 （新規事業のため実績なし）



恋活 スタートブック

～素敵な出会いのを見つけ方～

(旭川市結婚支援アクションプラン)

-- Marriage in Asahikawa --



1 スタート

旭川市では、営利目的を除く結婚支援活動をしている団体や市の結婚支援の趣旨に賛同する企業等からの推薦者、地域住民の公募者により、縁結びワーキンググループを立ち上げ、結婚支援に向けた取組を進めています。

縁結びワーキンググループの婚活支援をしてきた委員からは、コミュニケーションや身だしなみなどで悩んでいる方が多く、実践で役立つ基本情報があると婚活中の方のサポートにつながるとの意見が寄せられました。

そこで、恋活・婚活をしている方やこれから始める方、また婚活イベントの開催を考えている団体等の参考になるように、恋活スタートブックを作成し、実践で役立つ基本情報をまとめました。

2 婚活を始めるに当たって

婚活を始めるに当たり、営利目的を除く結婚支援活動をしている団体や婚活イベントの種類などを紹介します。

♥ 結婚支援団体

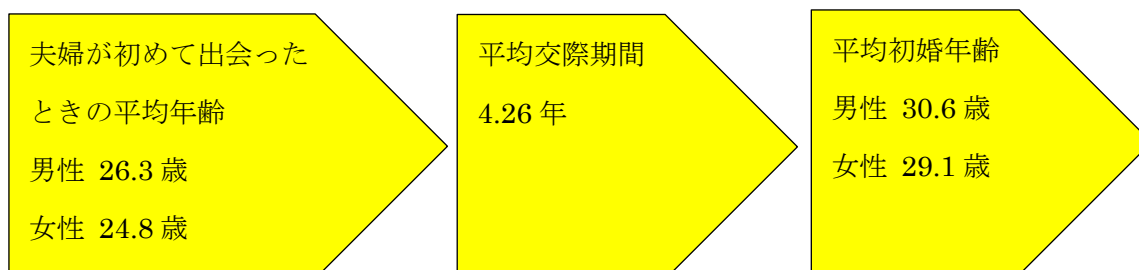
団体	支援内容
あさひかわ縁結びネットワーク 住所 旭川市1条通8丁目 フィール旭川7階 結婚相談所内 電話 0166-23-0880 ホームページ 	市内及び近郊で開催される婚活イベントや結婚支援情報をホームページで発信しています。 市内の企業・団体等で組織した縁結びワーキンググループの企画提案による、旭川の地域性を活かした婚活イベントを年1回開催しています。
旭川市結婚相談所 住所 旭川市1条通8丁目 フィール旭川7階 電話 0166-23-6588	ベテラン相談員による婚活の相談、お見合い、見守りなどの支援をしています。登録制ですが、ボランティアによる運営のため、登録料などの費用はかかりません。 出合いのパーティー（登録者以外も参加可）を年4回程度開催しています。 開設日 平日（祝日を除く月～金曜日）の10:00～16:00 第1・第3日曜日 13:00～16:00

団体	支援内容
NPO法人旭川NPOサポートセンター 住所 旭川市宮前1条3丁目3-30 市民活動交流センターCoCoDe 電話 0166-74-4151	コミュニケーションなどのセミナーと組み合わせた婚活イベント、独身の子どもを持つ親を対象にした親の交流会、気軽に相談ができる交流サロンなどを開催しています。
株式会社旭川ケーブルテレビ「ポテト」 住所 旭川市8条西2丁目2-16 電話 0166-22-0707 ホームページ 	旭川市や近隣町（鷹栖町・当麻町・比布町・愛別町・東川町）との連携により、地域資源の紹介を含めた特色ある婚活イベントを年1～2回開催しています。
旭川しんきん結婚相談所 「A・YELL（アエール）」 住所 旭川市4条通8丁目 旭川信用金庫本店4階 電話 0166-26-1133 ホームページ 	結婚を希望する男女を会員として、結婚までのアドバイスや会員を対象にしたパーティーを開催しています。 入会預かり金として10,000円必要ですが、退会時に全額返却されます。 会員資格 旭川信用金庫の営業地域に住んでいる20～47歳までの方 開設日 平日（祝日を除く月～金曜日）の10:00～18:00 第2・第4日曜日 11:00～15:30
上川中央部農村パートナー推進協議会 （旭川市農業委員会事務局） 住所 旭川市4条通9丁目 朝日生命ビル5階 電話 0166-25-6729	旭川市や近隣町（鷹栖町・愛別町）の農業青年と女性との交流会を年1回開催しています。
公益財団法人旭川市体育協会 住所 旭川市花咲町5丁目 旭川市総合体育館 電話 0166-51-4545	スポーツを通じた婚活イベントを年1回開催しています。
北海道コンカツ情報コンシェル ホームページ 	道内で開催される婚活イベントや結婚支援情報をホームページで発信しています。 婚活に役立つコミュニケーションなどの講座を道内各地で開催しています。

♥ 代表的な婚活イベントの種類

種類	内容
パーティースタイル	ホテル等での飲食を伴うパーティーで、フリータイムや回転自己紹介（1対1で順番に全参加者と会話）などを通して、出会いを見つけます。 事前に婚活に役立つセミナー（コミュニケーションや身だしなみなど）を受けた後にパーティーに参加するなど、セミナーとセットで行う場合もあります。
体験スタイル	そば打ちやピザ作りなどの料理、ミニバレーや卓球などのスポーツ、カヌーやカヤックなどのアウトドア、ガラス細工作りや陶芸といった体験を通して、親睦を深めます。
交流スタイル	飲食店をまわりながらグループごとに出会いを見つける「街コン」、業種が異なる人との出会いを目的にした「異業種交流会」、子どものプロフィール等を持って親同士が交流する「親のお見合い交流会」などがあります。

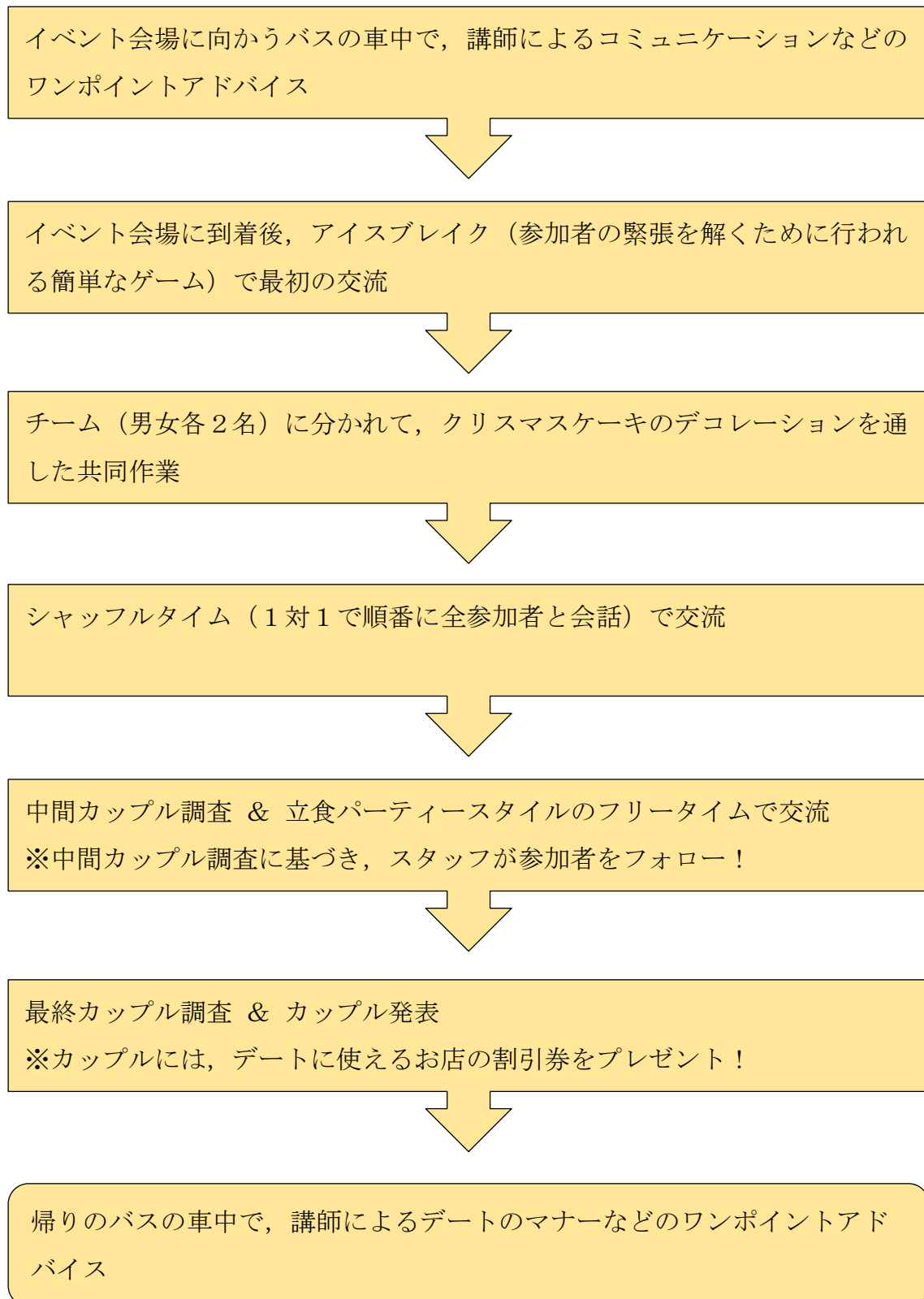
（参考）平均的な出会い年齢・交際期間・初婚年齢



（2015 年 社会保障・人口問題基本調査）

♡ 婚活イベントの流れ

平成 29 年度にあさひかわ縁結びネットワークが主催した「恋活あさひかわクリスマスパーティー」を例に、婚活イベントの流れを紹介します。



婚活イベントに参加したAさん（20代 男性）の感想

今まで婚活イベントに参加したことがありませんでしたが、広報誌あさひばしを見て、「恋活あさひかわクリスマスパーティー」に初めて参加しました。

とても緊張しましたが、クリスマスケーキのデコレーションなどを楽しくできました。そんな中、気になる相手が見つかり、話をしてみると、とても話が合ったので、イベントではその方とカップルになりました。

その後、一緒に食事などをしてデートを重ねた結果、その方をますます好きになり、現在お付き合いをしています。

「なかなか出会いがない」と感じている方は、ぜひ勇気を持って一歩踏み出し、このようなイベントに参加してみてはどうでしょうか。

婚活イベントに参加したBさん（30代 女性）の感想

何度か婚活イベントに参加したことがありますが、旭川デザインセンターで「恋活あさひかわクリスマスパーティー」が開催されることを聞き、めずらしいイベントなので参加しました。

旭川デザインセンターはおしゃれで、とても雰囲気もよく、フリータイムでは仲良くなった方と一緒に旭川家具を見て回ることもできました。また、スタッフの方が親切にフォローしてくださり、バスの中で聞いた講師のアドバイスもためになりました。

恋活あさひかわクリスマスパーティーの様子

開催日:平成29年12月16日

会場:旭川デザインセンター

参加者:男性21名、女性22名

カップル:11組(50%)



▲一列に並んで全員と握手をする
アイスブレイク



▲クリスマスケーキのデコ
レーションの共同作業



▲立食パーティースタイルの
フリータイム



▲運命のカップル発表

3 心構え・コミュニケーションなどの婚活の基本

婚活中の方から「婚活で結果を出すための心構え」、「イベントなどで初めて出会った方と上手にコミュニケーションを取るコツ」などについて教えてほしいとの相談が寄せられました。

そこで、「恋活あさひかわクリスマスパーティー」のセミナー講師を担当し、結婚支援の経験が豊富な（株）青山プロダクション代表取締役の青山夕香先生にアドバイスをしてもらいました。



株式会社青山プロダクション代表取締役。

婚活パーティーの企画コーディネーターとして、これまでに500組以上のカップルを誕生させた実績をもつ。道内の自治体が主催する婚活セミナーの講師としても活躍。

婚活の心構えについて①

現実的にイメージしましょう！

「素敵な人がいれば・・・」皆さんが必ず口にする「素敵な人」。では、あなたの考える「素敵な人」は一体どのような人なのか、具体的に聞くと「わからない」という方がとても多いものです。

「結婚したい」と、夢を描くばかりではなく、相手のことをもっともっと具体的に、現実的にイメージしてみましょう。そして、自分の棚卸もして、自分はどのようなこだわりがあるのか、相手に対して譲れない条件は何か、どのような人は絶対にダメか、深掘りして見る必要があります。

あなたの「いい人」は、どのような人なのか。そして、その「いい人」から選ばれるためにどうすれば良いのか、その「いい人」はどこにいるのか、どこに行けば会えるのか、いつ会えそうかまで考えて行動してみましょう。

譲れないポイント3点、妥協できるポイント3点を、まずは考えてみましょう。自分の魅力について3点、ごめんなさいポイント3点も、振り返ってみましょう。

積極的に行動しましょう！

「どうせ良い出会いなんてないし」と、最初から動かない選択をしていますか？ まずは、どのような異性にでも会ってみる事です。全く合わない、全く違うタイプと、最初から NO を出さず、何度か会ってみるのです。そうそう一目惚れなんていうものはありませんし、びびびっとはこないわけです。

また、多くの人と会っているのに「運命の人とは会えていない気がする」という方も少なくありませんが、目の前の人、あなたの近くにいる人がもしかしたら運命の人かもしれないのです。「もっと良い人と出会えるはず」「もっともっと・・・」と、高望みし過ぎて見つからなかった・・・ということがないようにしたいものですね。

**勇気を出して、まずは行動
しよう！**



コミュニケーションについて①

挨拶をしましょう！

当たり前のことですが、挨拶がちゃんとできる人は好感をもてます。「よろしくお願いします」が言えない人は、恥ずかしがり屋ではなく、相手のことを思いやれないわがままな人と、とらえられてしまいます。

挨拶は相手の心に近づくという意味があります。話しやすい雰囲気づくりのために、自分から先に挨拶しましょう。

コミュニケーションについて②

ポジティブにプラスに考えましょう！

コミュニケーションについて、モテる男女に学びましょう。モテる男女は一期一会の出会いを大事にします。出会えるということは奇跡です。ご縁があったのです。タイプではないからと冷たくあしらうことはせず、相手に最大限配慮しましょう。

「がっかり・・・」ではなく、「喜んでくれたようだったし、良かった」と、ポジティブにプラスに考えられる人には、多くの出会いも集まって来ます。モテる人は、印象が良いものです。自分の印象を客観的に見ています。「もう少し笑顔があったほうがよかったな」とか「笑顔や対応に気をつけよう」と、第一印象に気を遣えています。

何事もマイナス思考や否定的にとらえずに、笑顔多めに相手と向き合しましょう。「勉強になるな」とか「興味深い話をしてくれているな」と、長所を探してみましょう。短所ばかりに目が行きがちだとしたら、それは非常にもったいないことです。視野を広げて、相手の長所を見るようにすると、あなた自身の魅力も増します。

デートのマナーについて

会話はキャッチボールが大事です！

デートでは、自分の話だけではなく、相手が話しやすいように質問をしましょう。思い切ってデートに誘えたのだから、色々な話をしてください。

相手が話をしてくれたら、ちゃんと興味を持って「うんうん」とうなずき、目をあわせて「興味を持っていますよ」という意思表示をしなければいけません。

相手が話をしているのに、恥ずかしいからと目を合わせない、うなずけない、質問もしなかったら「自分のことに興味がない」と、諦められてしまいます。

デートのマナー 5 箇条

- 一 相手の目を見て、会話をするべし
(スマホいじりは厳禁！)
- 一 相手に興味を持つべし
(相手の好みを知ろうとする努力を！)
- 一 自分が一方的にしゃべらないようにするべし
(会話はキャッチボール！)
- 一 匂いに気をつけ、清潔に保つべし
(相手を不快にさせない！)
- 一 笑顔を心がけるべし
(表情で印象が決まる！)



●メールの返信は24時間以内を心掛け、長文のメールには長文で返し、短文のメールには短文で返すようにする。

(すぐに返事ができない場合は「2日後の12時までには連絡するね」など一言添える)

- 多忙な人はどのくらい忙しいのか、連絡はどれくらいできるのかを具体的に伝えておく。
- さりげなく親や兄弟など家族のことも聞いておき、家族と会った時のために備えておく。
- 相手に真剣に結婚を考えていることを伝え、相手にも真剣に考えてもらうようにする。

4 婚活時の身だしなみ

婚活を成功させるには「相手からどう見られているか」を意識することが大切です。第1印象を左右する「身だしなみ」に気をつけましょう。もし婚活イベントやデートのときの服装について、迷ったときはあさひかわ縁結びネットワークのホームページで紹介されている服装例を参考にしてください。

清潔感を出し、相手はもちろん、周りの人を不快にさせない身だしなみを心掛けましょう。男性は「爽やか」、女性は「清楚」なイメージの装いが相手から好まれる傾向にあるようです。

●男性の服装例



●女性の服装例



5 婚活に使えるデートスポット

旭川市にはデートにおすすめのイベントやデートスポットがたくさんあります。どこに行こうか迷ったときの参考にしてください。



あさひかわ デートスポット

市内や近郊のおすすめ
デートスポットを紹介します。
迷ったときは参考にしてください。



ガーデンめぐりで
リラックス



あさひかわ北彩都ガーデン

☎0166-74-5966 旭川市宮前2条1丁目ほか



色鮮やかな花の
香りがふたりを
癒します

上野ファーム

☎0166-47-8741 旭川市永山町16丁目

旭川家具をみながら…



暮らしの
イメージが
ふくらむかも？

旭川デザインセンター

☎0166-48-4135 旭川市永山2条10丁目

デートの定番！



ふたりの歩幅を
合わせて散歩
してみては

旭山動物園

☎0166-36-1104
旭川市東旭川町倉沼

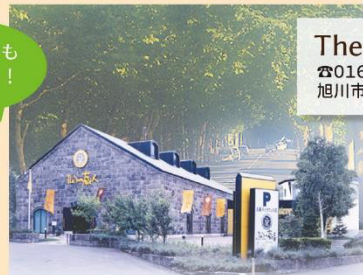
スイーツ好きにオススメ



工場見学も
たのしい！

き花の杜

☎0166-39-1600
旭川市南6条通19丁目



The・Sun 蔵人

☎0166-66-3961
旭川市神楽岡8条1丁目

酒蔵めぐりはいかが？



高砂酒造

☎0166-22-7480
旭川市宮下通17丁目



男山酒造り資料館

☎0166-47-7080
旭川市永山2条7丁目



大雪地ビール館

☎0166-25-0400
旭川市宮下通11丁目

春は芝生でピクニック!



千鳥ヶ池の
ボートもいいね

常磐公園

夏の暑い日のデートに



ひんやり
涼しい〜

雪の美術館
☎0166-73-7017
旭川市南が丘3丁目

冬のイルミネーション



明かりが
ふたりを
あたためます

あさひかわ街あかりイルミネーション
12月初旬〜3月初旬頃まで／平和通買物公園・緑橋通ほか



氷彫刻世界大会
旭川冬まつり期間中(2月上旬)
平和通買物公園 ほか

おすすめ ドライブスポット

西神居方面へ



7月は
サクランボ狩り



10月は
リンゴ狩り



秋は紅葉の名所!

神居古潭

江丹別方面へ



そばの里 江丹別
☎0166-73-2117
旭川市江丹別町中央



牧場めぐり

チーズや
アイスなどが
楽しめます。

東鷹栖方面へ



JAたいせつ 田んぼアート
旭川市東鷹栖7線18号
見ごろは7月中旬〜8月上旬



石蔵ダイニング 米蔵(マイハウス)
☎0166-57-6577 旭川市東鷹栖1条4丁目

参考資料

1 旭川市の結婚に関する状況

(1) 未婚率

本市の未婚率は、男性は全国より低い値ですが、女性は 30 歳以上から全国より高い値となっています。

平成 27 年 未婚率

区分		男性	女性
総数	全国	31.80	23.18
	旭川市	26.79	21.16
15～19 歳	全国	99.66	99.44
	旭川市	99.73	99.43
20～24 歳	全国	95.00	91.36
	旭川市	92.51	89.27
25～29 歳	全国	72.73	61.34
	旭川市	66.95	59.04
30～34 歳	全国	47.09	34.62
	旭川市	44.83	36.25
35～39 歳	全国	35.03	23.86
	旭川市	33.38	26.32
40～44 歳	全国	29.96	19.30
	旭川市	28.96	23.87
45～49 歳	全国	25.88	16.14
	旭川市	25.47	19.99
50～54 歳	全国	20.86	11.98
	旭川市	20.49	16.26
55～59 歳	全国	16.65	8.35
	旭川市	14.72	10.58

(平成 27 年 国勢調査)

(2) 婚姻率

旭川市の婚姻率（人口千対）は、全国に比べて低く、下降傾向にあります。

婚姻率（人口千対）の推移

年度	H24	H25	H26	H27	H28
全国	5.3	5.3	5.1	5.1	5.0
旭川市	5.2	5.2	5.0	4.7	4.7

（厚生労働省 人口動態統計）

(3) 平均初婚年齢

旭川市の平均初婚年齢は、男女ともに全国に比べて早い傾向にあります。

平均初婚年齢の推移

年度	H24	H25	H26	H27	H28
全国（男）	30.9	30.9	31.1	31.1	31.1
旭川市（男）	29.7	29.7	29.8	29.7	30.0
全国（女）	29.3	29.3	29.4	29.4	29.4
旭川市（女）	28.5	28.6	28.6	28.3	28.7

（厚生労働省 人口動態統計）

(4) 結婚に関する意識

平成 29 年度に 20 歳から 70 歳までの男女 1,000 人の市民を対象にした、結婚支援に向けた結婚意識に関するアンケートを実施しました。

その結果によると「是非結婚したいと思う」、「できれば結婚したいと思う」という結婚に前向きな回答が 20～30 代では 7 割以上でしたが、40 歳以上では低い傾向にありました。

2 結婚支援に向けた結婚意識に関するアンケート結果

婚活支援に向けた結婚意識に関する アンケート結果報告書

平成 30 年(2018 年)3 月
旭川市

目 次

I	調査の概要	29
1	調査の目的	29
2	調査項目	29
3	調査方法	29
4	回収結果	29
5	調査結果の表し方	29
II	調査結果	30
1	回答者のプロフィール	30
(1)	性別	30
(2)	年齢階層	30
(3)	職業	30
(4)	年収	30
2	結婚に対する意識に関する設問	31
(1)	結婚の有無	32
(2)	結婚をしていない方への質問	32
(3)	結婚している方への設問	38
(4)	共通設問	44
3	自由意見	52
III	参考資料	54
	アンケート調査票	

I 調査の概要

1 調査の目的

結婚する上で行政などに求められる支援について把握し、より実態に即した婚活支援を進めるため、結婚意識に関するアンケート調査を実施した。

2 調査項目

次の2項目、28問について実施した。

- (1) 回答者のプロフィール(4問)
- (2) 結婚意識に関する設問(24問)
 - ア 結婚の有無(1問)
 - イ 結婚していない方への設問(7問)
 - ウ 結婚している方への設問(9問)
 - エ 共通設問(7問)

3 調査方法

- (1) 調査対象地域 旭川市全域
- (2) 調査対象者 旭川市民のうち満20歳から満70歳までの男女1,000人
- (3) 抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出
- (4) 調査方法 基本的に郵送による調査票の配布・回収としたが、対象者にはインターネットによる回答も可とした。
- (5) 調査期間 平成29年7月10日～7月24日

4 回収結果

- (1) 標本数
 - ア 発送数 1,000人
 - イ 戻り分 6人(相手方不明・転居等のため届かず)
 - ウ 実質標本数 994人
- (2) 総回収数 265人
- (3) 回収率 26.7%(=総回収数÷実質標本数)

5 調査結果の表し方

- (1) 調査結果の数値は回答率(%)で示している。回答率の母数は、その質問項目に該当する回答者の数であり、その数はNで示している。
- (2) 回答率は、各設問の無回答を含む回答者総数(副設問(※)では該当する回答者数)に対する百分率(%)で表している。

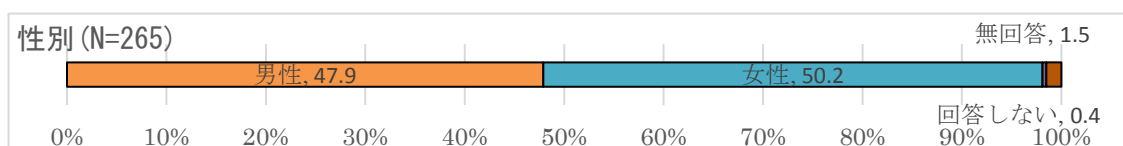
※ 副設問とは、例えばある設問で「ある」、「なし」を回答し、その次に「ある」と回答した方にのみ追加設問した類の設問を指す。
- (3) 百分率は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで表示しているため、回答率の合計が100%にならない場合がある。
- (4) 複数の回答を求める設問では、回答率の合計が100%を超える場合がある。

Ⅱ 調査結果

1 回答者のプロフィール

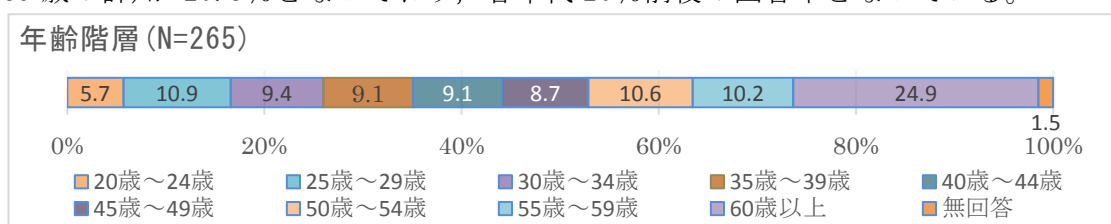
(1) 性別

回答者 265 人の性別を見ると、「男性」が 127 人(47.9%),「女性」が 133 人(50.2%),「回答しない」が 1 人(0.4%),「無回答」が 4 人(1.5%)となっており、やや女性の回答率が高くなっている。



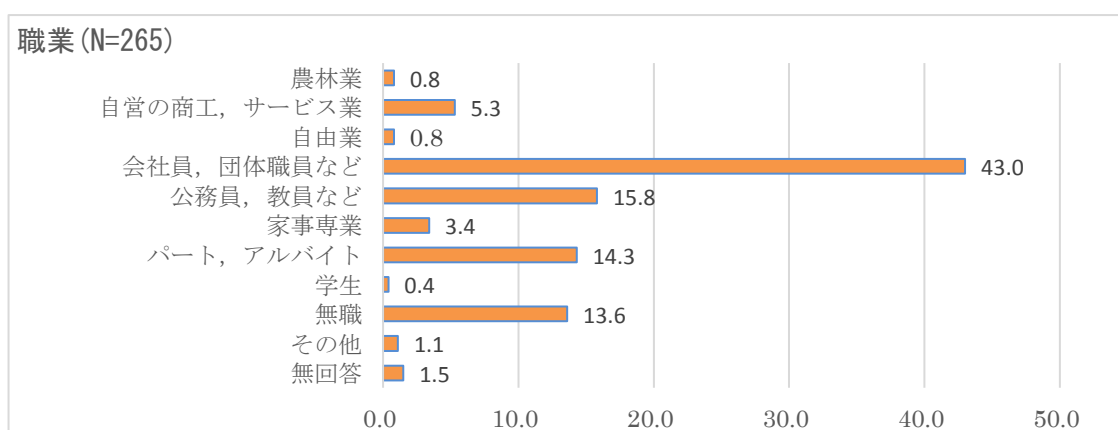
(2) 年齢階層

回答者を年齢層別に見ると、「60 歳以上」の回答率が 24.9%と最も高いが、20 代(20 歳～24 歳と 25 歳～29 歳の計)が 16.6%, 30 代(30 歳～34 歳と 35 歳～39 歳の計)が 18.5%, 40 代(40 歳～44 歳と 45 歳～49 歳の計)が 17.8%, 50 代(50 歳～54 歳と 55 歳～59 歳の計)が 20.8%となっており、各年代 20%前後の回答率となっている。



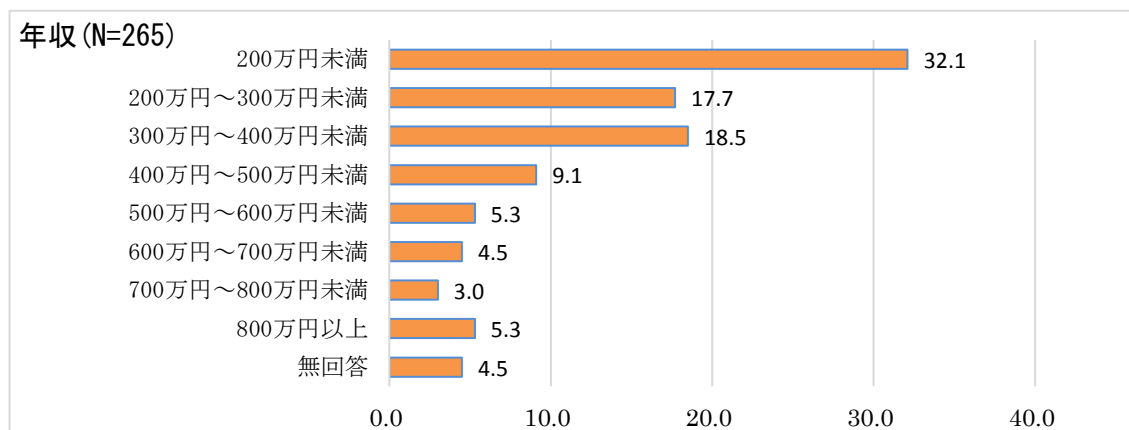
(3) 職業

回答者の職業構成比を見ると、「会社員、団体職員など(経営者、役員を含む。)」が 43.0%と最も多く、次いで「公務員、教員など」が 15.8%,「パート、アルバイト」の 14.3%の順になっている。「農林業」,「自由業」,「学生」という回答は少数となっている。



(4) 年収

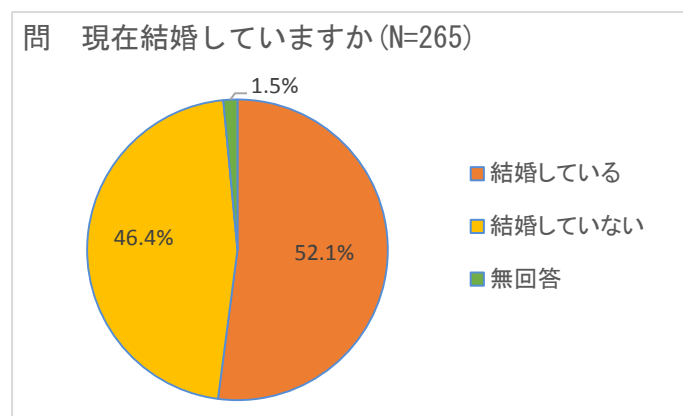
回答者の年収を見ると、「200 万円未満」が 32.1%と最も多く、次いで「300 万円～400 万円未満」が 18.5%,「200 万円～300 万円未満」の 17.7%の順になっており、年収 400 万円未満の割合が全体の 68.3%を占めている。



2 結婚に対する意識に関する設問

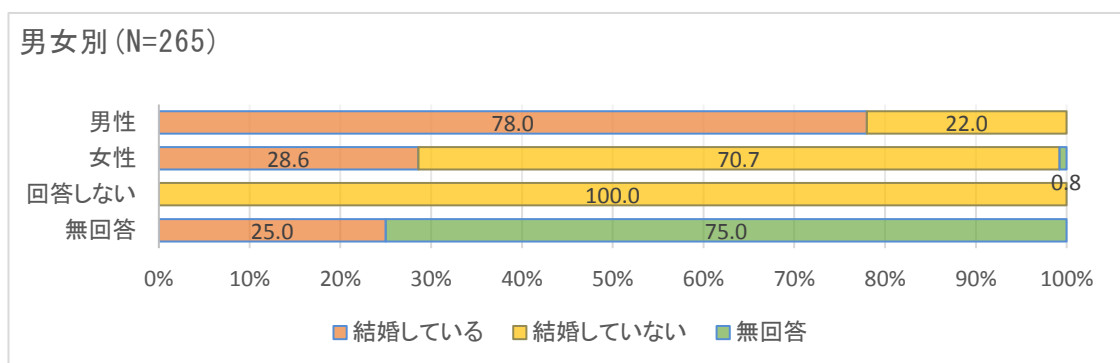
(1) 結婚の有無

結婚の有無を見ると、「結婚している」人が 52.1%、「結婚していない人」が 46.4%であり、大きな差はなかった。



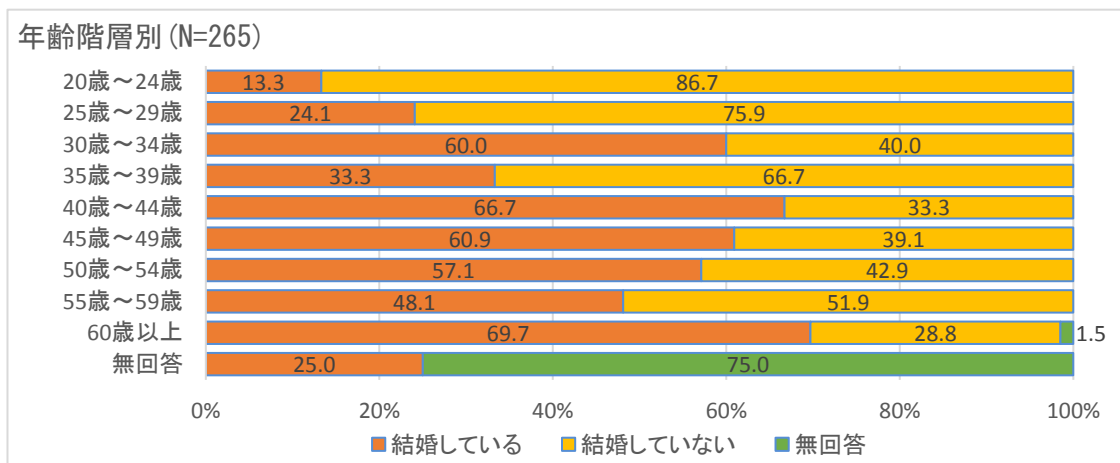
■男女別

男女別で見ると、「結婚している」の回答率が男性 78.0%、女性 28.6%と男性の方が非常に高かった。



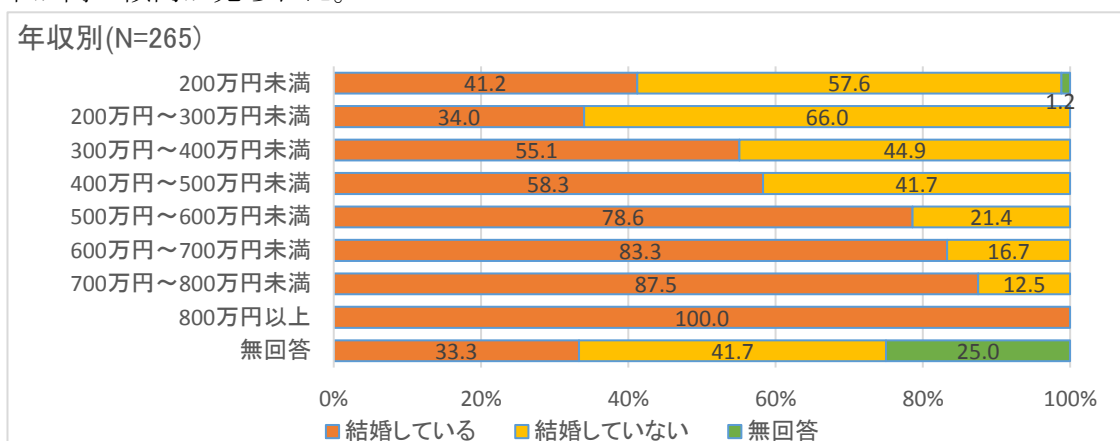
■年齢階層別

年齢階層別で見ると、年齢が高いほど「結婚している」という回答は多いが、35歳～39歳の「結婚している」の回答率が 33.3%と他の年齢階層と比較し低かった。



■ 年収別

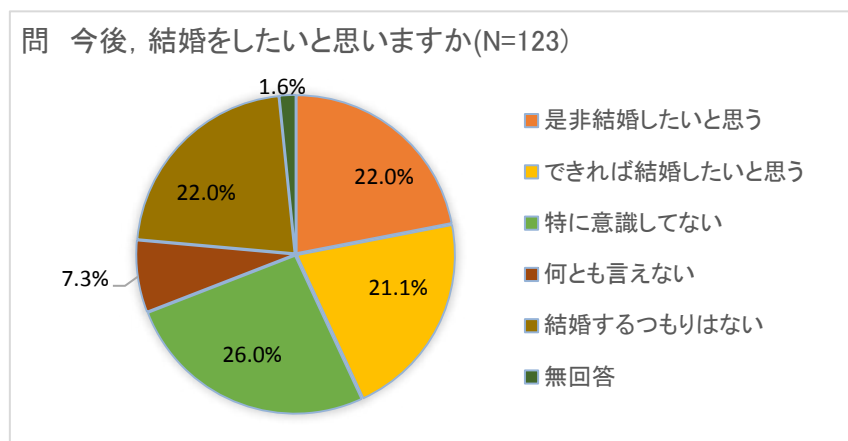
年収別で見ると「結婚している」と回答した人が年収 500 万円以上では約 8 割と回答率が高い傾向が見られた。



(2) 結婚をしていない方への質問

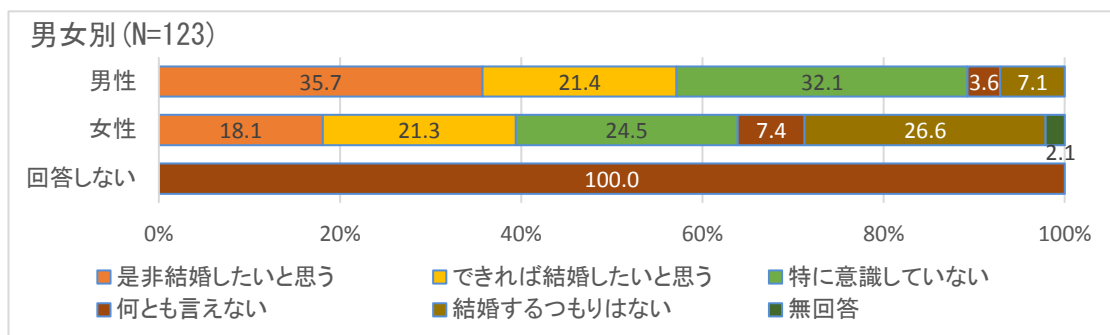
問 6 今後、結婚をしたいと思いますか。

結婚をしていない方に結婚をしたいと思うかを尋ねると「是非結婚したいと思う」(22.0%)、「できれば結婚したいと思う」(21.1%)の結婚に前向きな回答が43.1%あり、「結婚するつもりはない」(22.0%)の結婚に消極的な回答と比較し高かった。



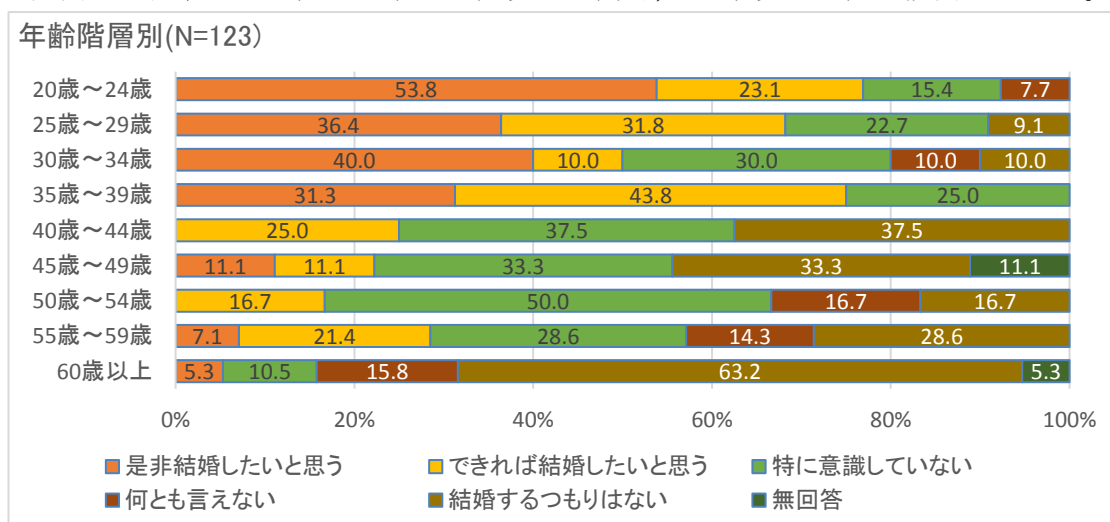
■男女別

男女別で見ると、「是非結婚したいと思う」、「できれば結婚したいと思う」の結婚に前向きな回答が男性 57.1%、女性 39.4%で男性の方が高かった。



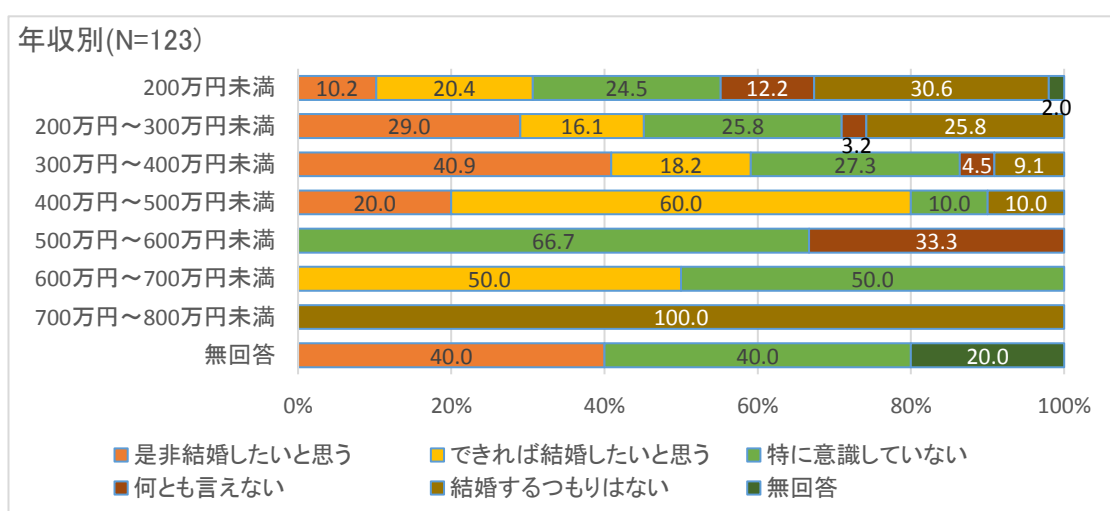
■年齢階層別

年齢階層別で見ると、「是非結婚したいと思う」、「できれば結婚したいと思う」の結婚に前向きな回答は 20 歳～39 歳で 7 割以上と高く、40 歳以上は低い傾向があった。



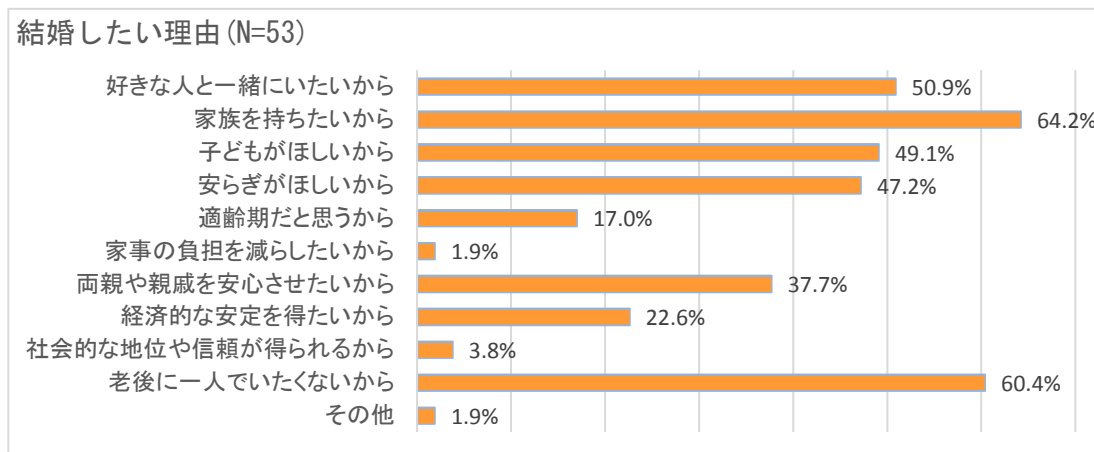
■年収別

年収別で見ると「是非結婚したいと思う」、「できれば結婚したいと思う」の結婚に前向きな回答が 400 万円～500 万円未満では 8 割を占めた。



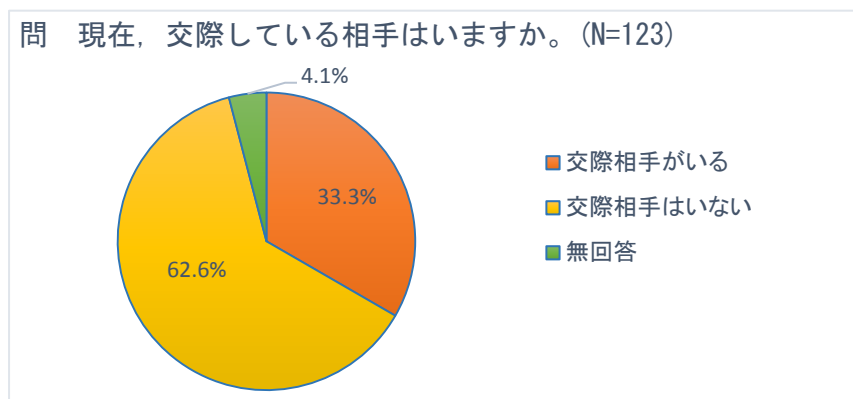
問 7 「是非結婚したいと思う」、「できれば結婚したいと思う」と答えた方にお尋ねします。結婚したい理由を教えてください。(複数回答)

「是非結婚したいと思う」、「できれば結婚したいと思う」と答えた方について、結婚したい理由を見ると「家族を持ちたいから」(64.2%)が最も多く、次いで「老後に一人でいたくないから」(60.4%)、「好きな人と一緒にいたいから」(50.9%)の回答率が高かった。



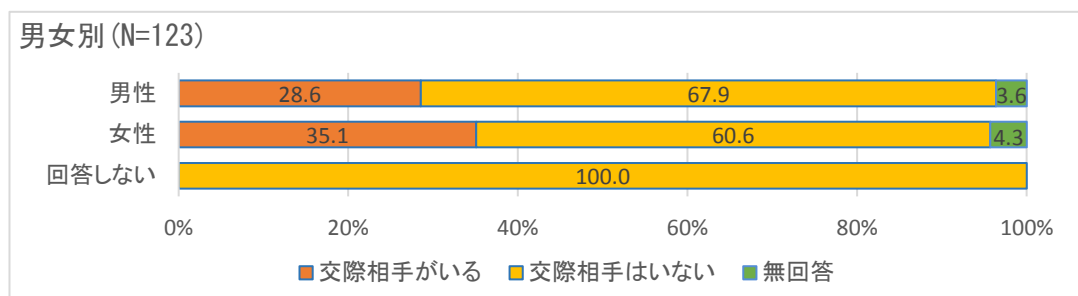
問 8 現在、交際している相手はいますか。

結婚をしていない方に交際している相手はいるかを尋ねると「交際相手がいる」(33.3%)、「交際相手はいない」(62.6%)であり、交際相手は「いる」よりも「いない」の回答率が2倍近く高かった。



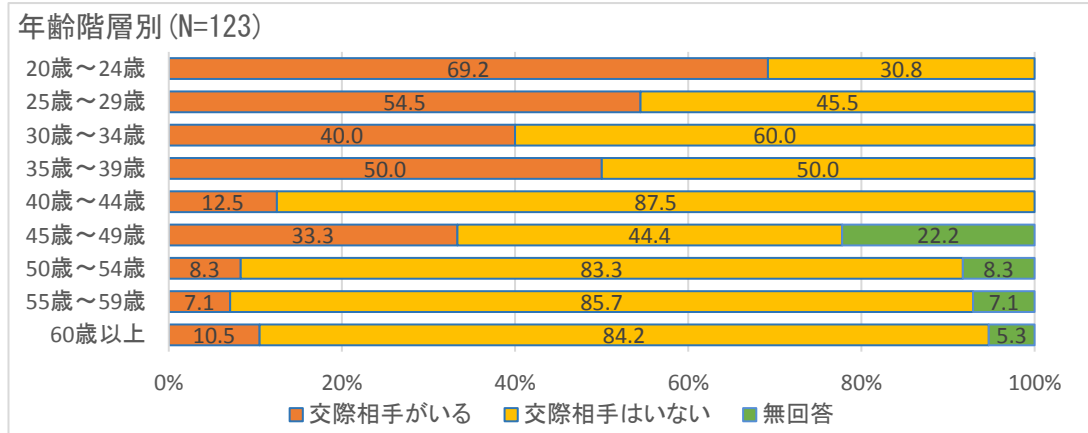
■男女別

男女別で見ると、「交際相手はいない」との回答は男性が67.9%、女性60.6%で男性の方が多かった。



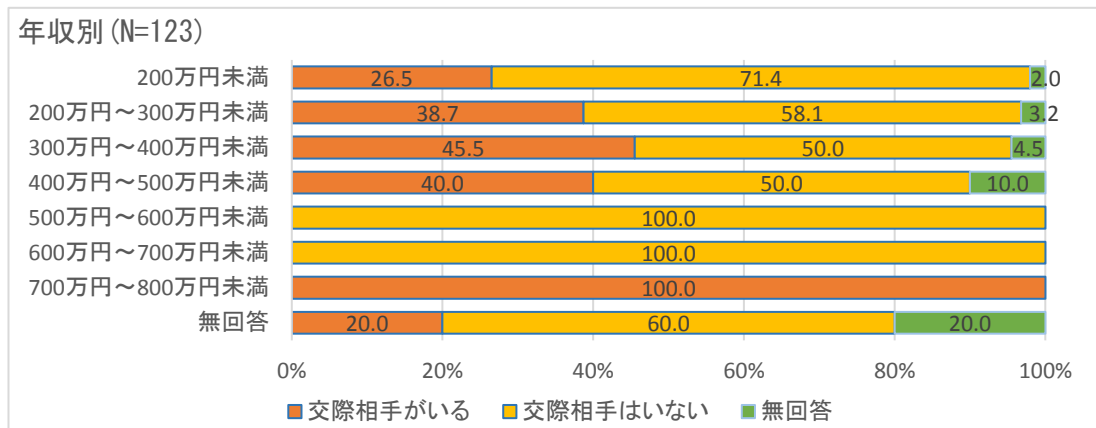
■年齢階層別

年齢階層別で見ると、20歳～29歳は半数以上に交際相手がいるが、50歳以上は交際相手がいるとの回答は10%前後と低かった。



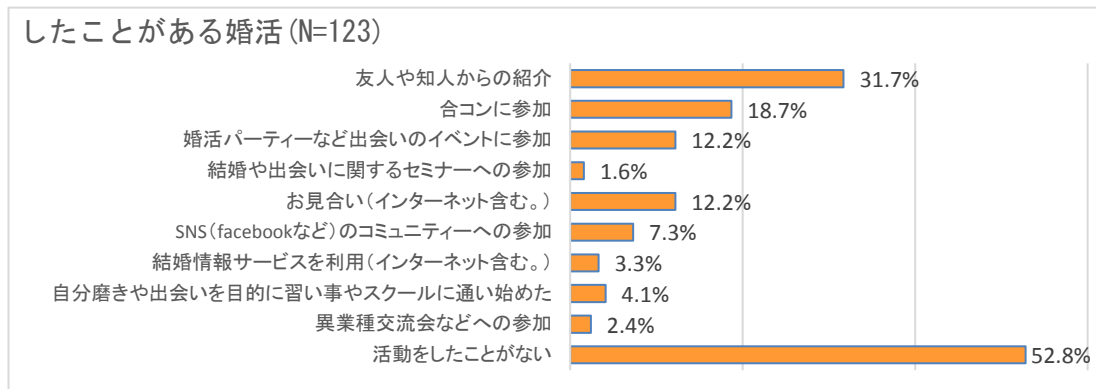
■年収別

年収別で見ると、年収200万円～500万円未満では約4割に交際相手があり、「交際相手はいない」という回答は年収200万円未満で71.4%が高かった。



問9 結婚相手を見つけるために次のような活動をしたことがありますか。(複数回答)

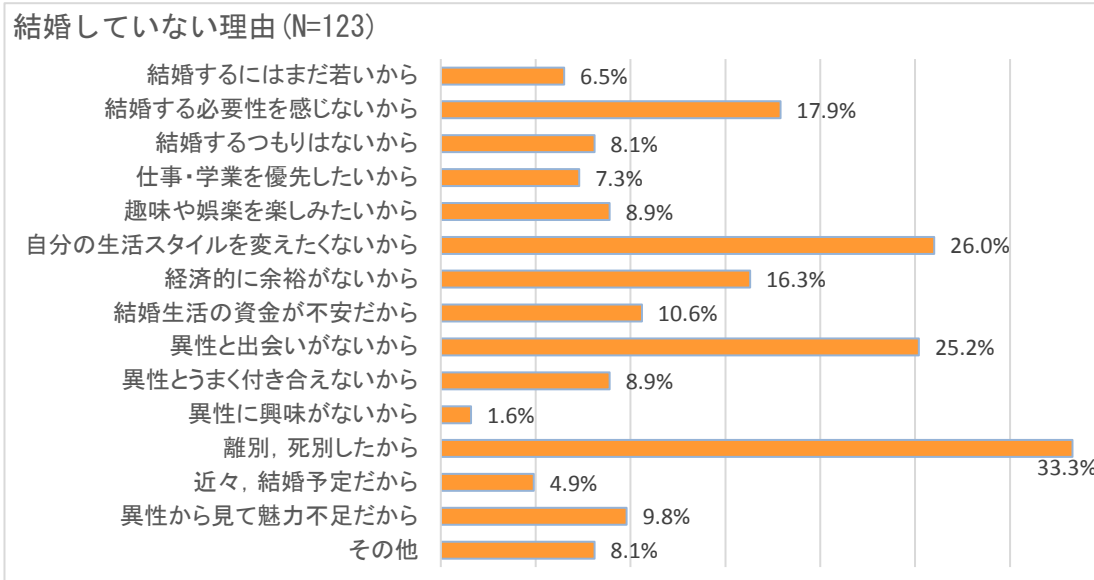
結婚していない方がしたことがある婚活を見ると、「活動をしたことがない」が52.8%と回答率が最も高かった。次いで「友人や知人からの紹介」(31.7%)、「合コンに参加」(18.7%)の順であった。



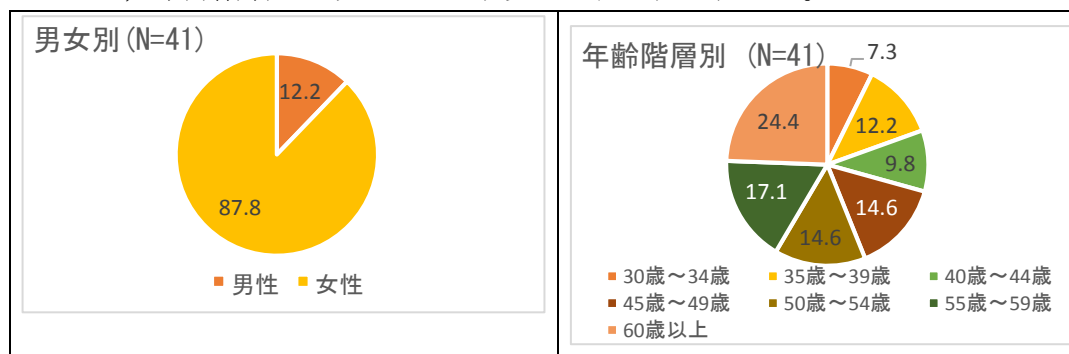
問 10 結婚していない(独身)の理由を教えてください。(複数回答)

結婚していない方の「結婚していない理由」を見ると、「離別、死別したから」(33.3%)で最も多く、次いで「自分の生活スタイルを変えたくないから」(26.0%)、「異性と出会いがないから」(25.2%)の順に多かった。

また、その他は「離婚して子どもがいるため」、「(年齢、相手からプロポーズされない、病気等の理由から)したくてもできない」との回答が複数あった。

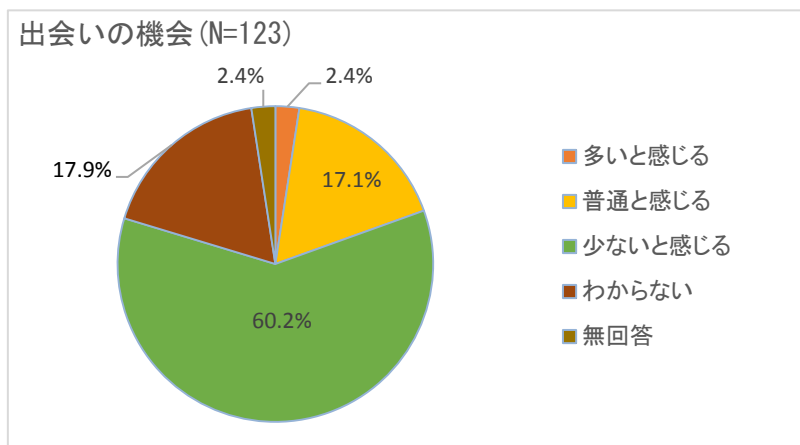


「離別、死別したから」と回答した方を男女別で見ると回答の約9割を女性が占めており、年齢階層別で見ると45歳以上が約7割を占めた。



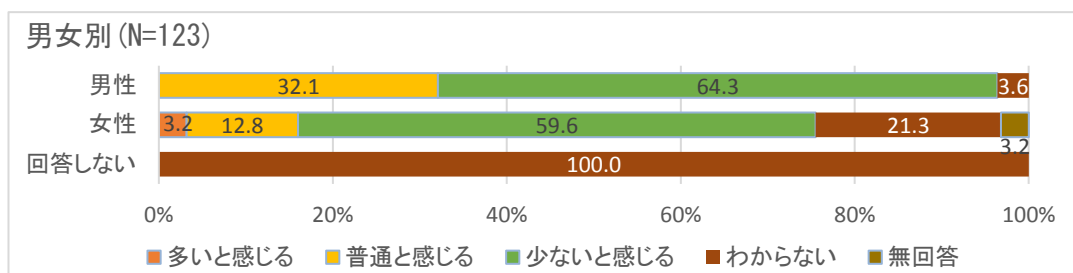
問 11 独身の異性との出会いの機会についてどう感じていますか。

独身の異性との出会いの機会について尋ねると、「少ないと感じる」(60.2%)との回答が最も多く、「多いと感じる」(2.4%),「普通と感じる」(17.1%)の3倍以上の回答であった。



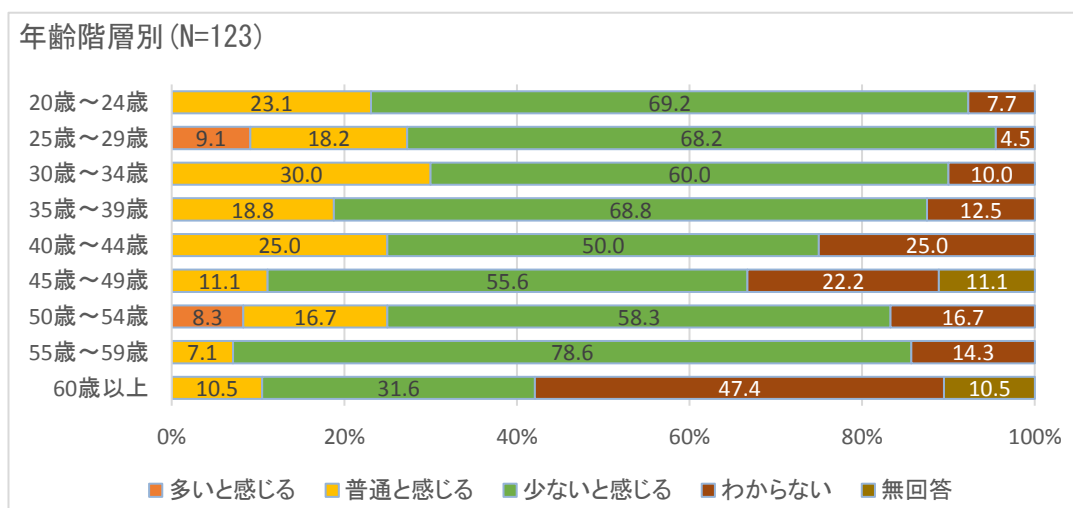
■男女別

男女別で見ると、「少ないと感じる」の回答率は大きい差はないものの、「多いと感じる」、「普通と感じる」という回答が男性 32.1%, 女性 16.0%で男性の方が2倍の回答率で高かった。



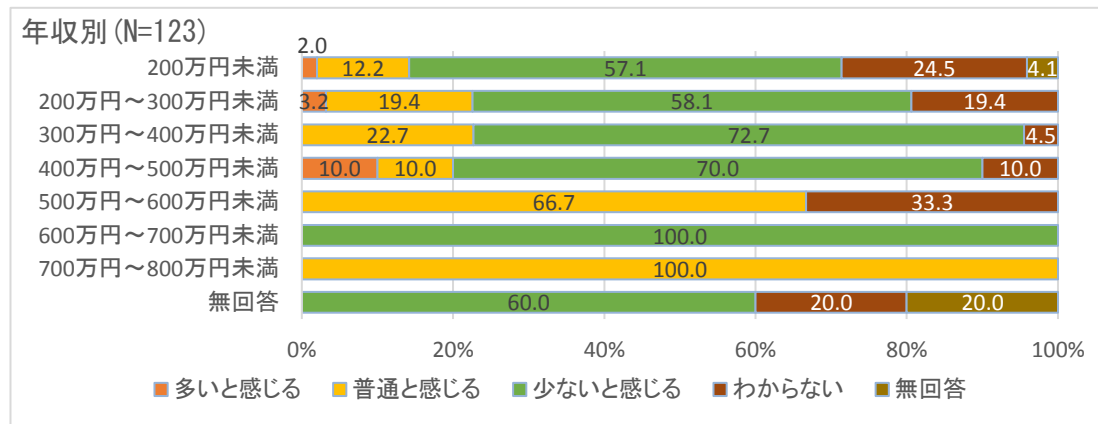
■年齢階層別

年齢階層別で見ると、「多いと感じる」の回答は、25歳～29歳(9.1%), 50歳～54歳(8.3%)のみであり、また、「普通と感じる」の回答が45歳～44歳(11.1%), 55歳～59歳(7.1%)では低かった。



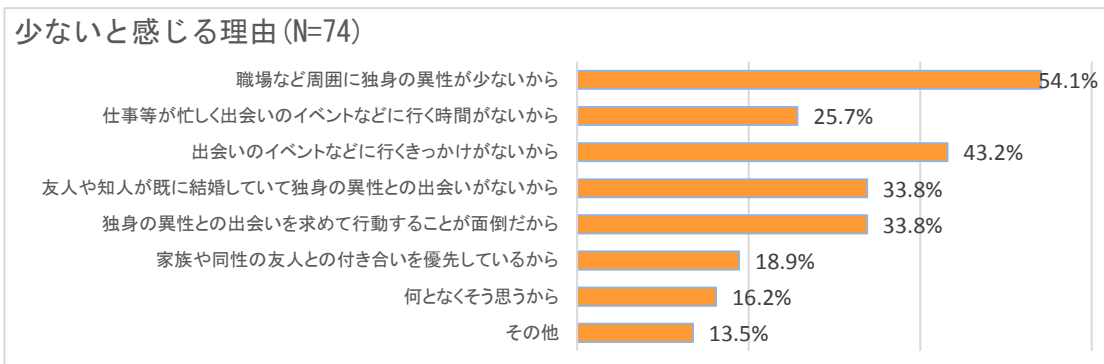
■年収別

年収別で見ると、500万円～600万円未満では500万円未満の回答と比較し、出会いの機会を「普通と感じる」の回答が66.7%と高いほか、「少ないと感じる」とした回答がなかった。



問 12 「少ないと感じる」と答えた方にお尋ねします。少ないと感じる理由を教えてください。(複数回答)

独身の異性との出会う機会が少ないと感じる理由を見ると、「職場など周囲に独身の異性が少ないから」(54.1%)が最も多く、次いで「出会いのイベントなどに行くきっかけがないから」(43.2%)、「友人や知人が既に結婚していて独身の異性との出会いがないから」、「独身の異性との出会いを求めて行動することが面倒だから」(33.8%)の順であった。

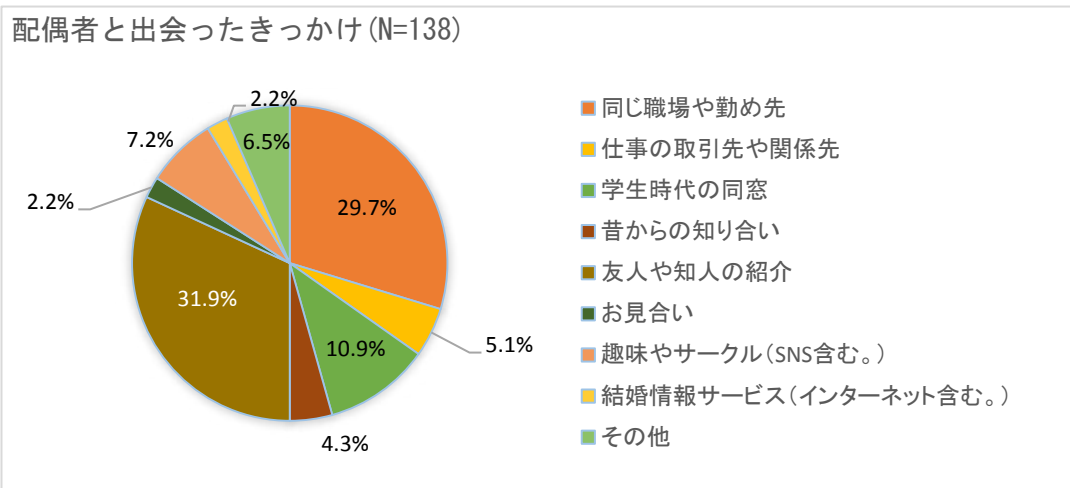


(3) 結婚をしている方への質問

問 13 配偶者と出会ったきっかけを教えてください。

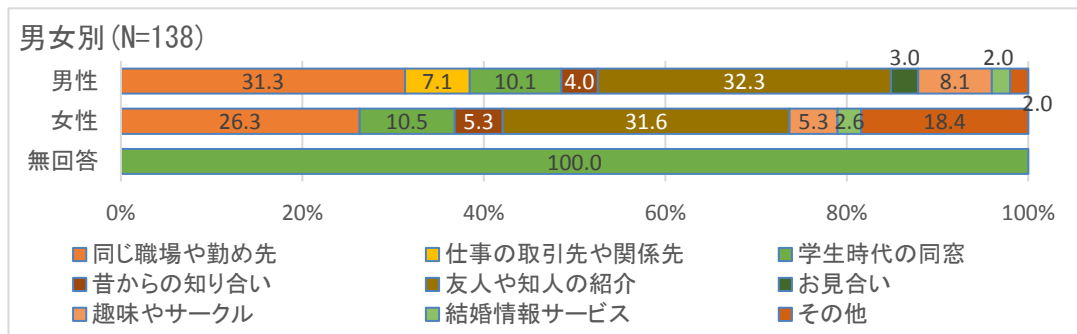
結婚をしている方へ配偶者と出会ったきっかけを尋ねると「友人や知人の紹介」(31.9%)、「同じ職場や勤め先」(29.7%)で出会ったきっかけの約6割を占めた。

また、その他は「飲食店等で声を掛けられた」、「学生時代の他大学の人と出会った」、「文通」という内容であった。



■男女別

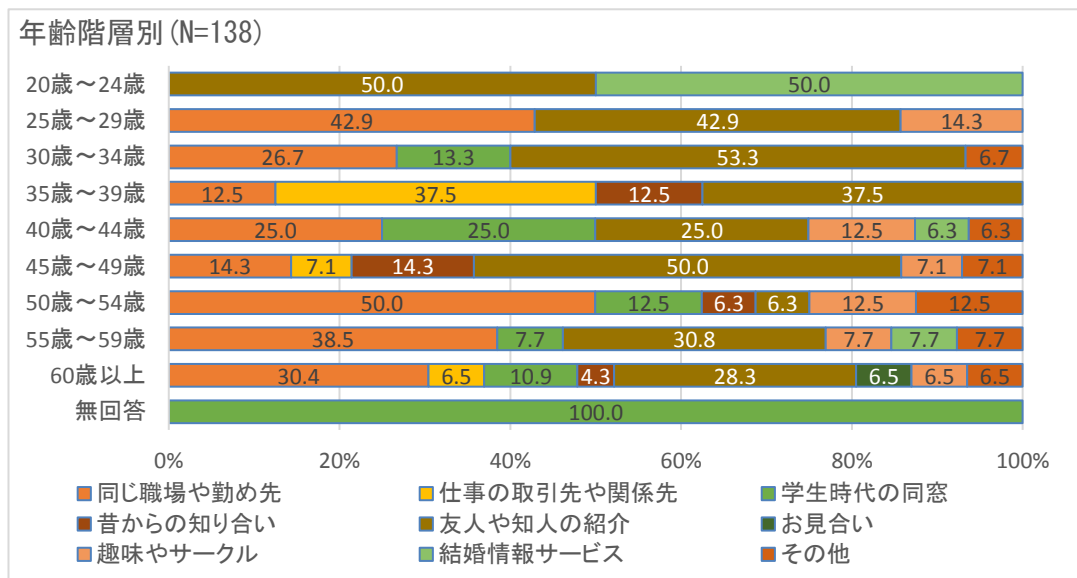
男女別で見ると、配偶者と出会ったきっかけを「仕事の取引先や関係先」(7.1%)、「お見合い」(3.0%)とした回答は男性のみであった。



■年齢階層別

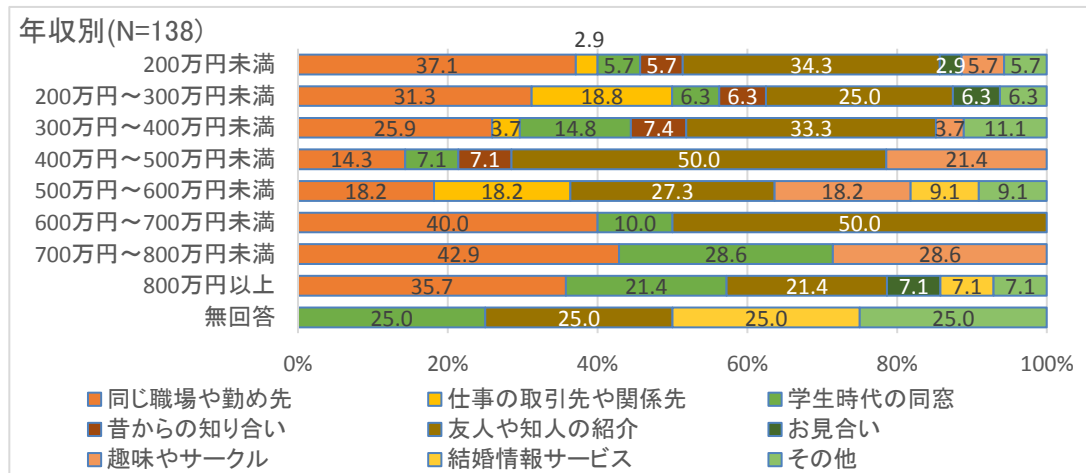
年齢階層別で見ると、配偶者と出会ったきっかけを「同じ職場や勤め先」とした回答が50歳～54歳では全体の半数を占め、「仕事の取引先や関係先」とした回答が35歳～39歳で37.5%と高かった。

また、「友人や知人の紹介」とした回答は、どの年齢階層でも一定数あった。



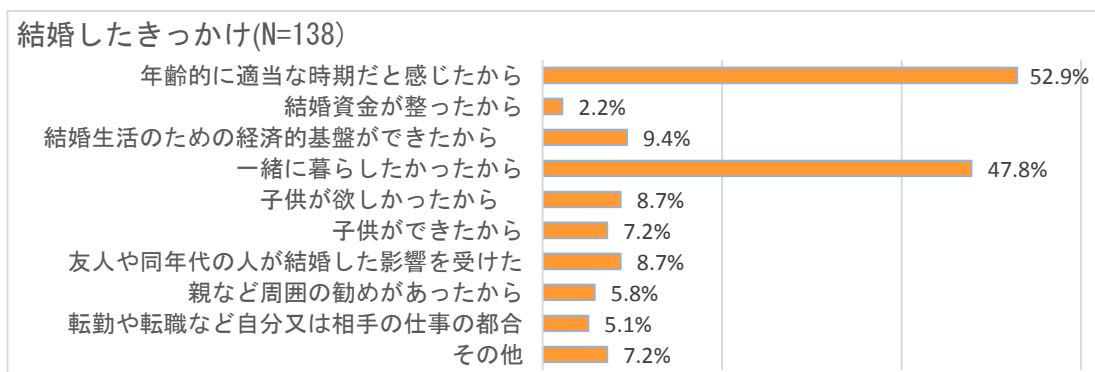
■年収別

年収別で見ると、配偶者と出会ったきっかけを「同じ職場や勤め先」とした回答が 400 万円～500 万円未満(14.3%)、500 万円～600 万円未満(18.2%)で低かった。



問 14 配偶者と結婚したきっかけを教えてください。

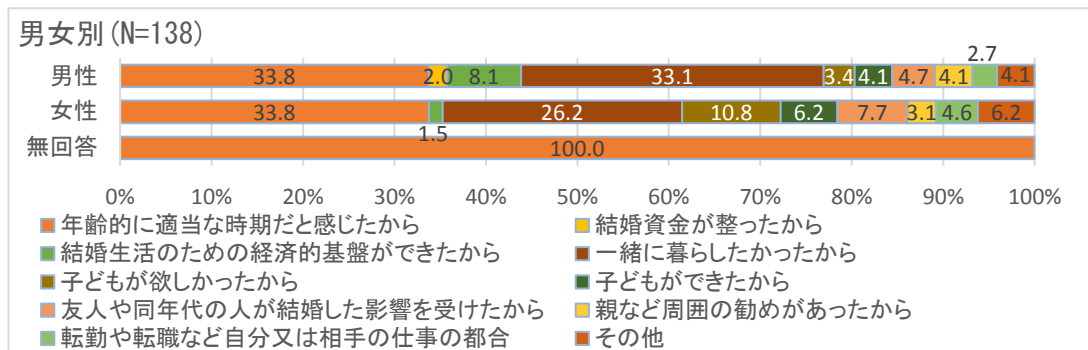
結婚をしている方へ配偶者と結婚したきっかけを尋ねると「年齢的に適当な時期だと感じたから」(52.9%)が最も多く、次いで「一緒に暮らしたかったから」(47.8%)であった。



■男女別

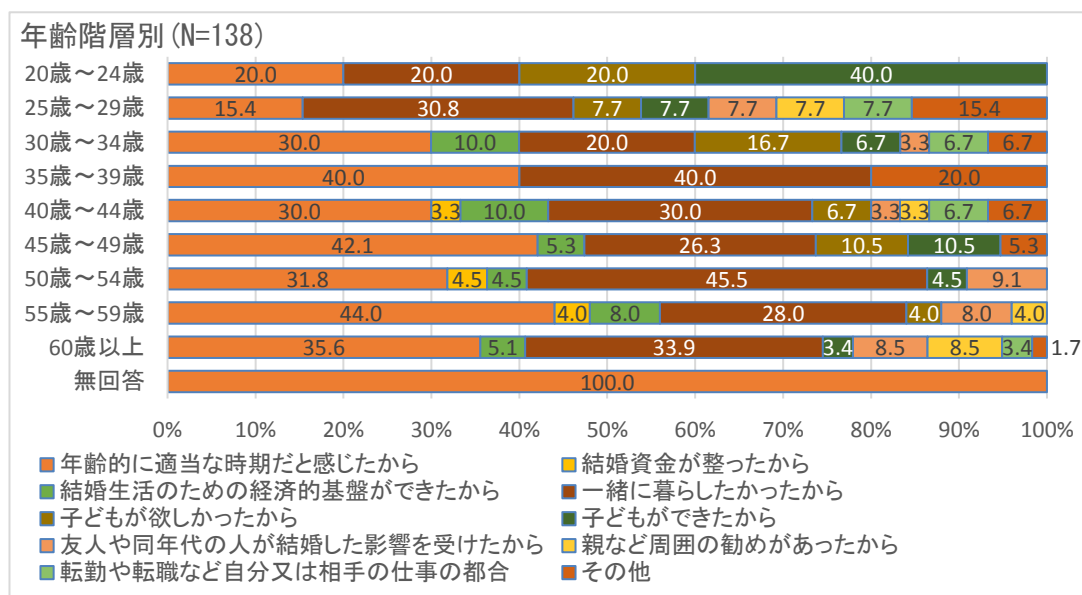
男女別で見ると、配偶者と結婚したきっかけを「結婚資金が整ったから」とした回答が男性のみ(2.0%)であり、「結婚生活のための経済的基盤ができたから」との回答も男性 8.1%、女性 1.5%と男性に高い傾向があった。

また、「子どもが欲しかったから」とした回答は男性 3.4%、女性 10.8%と女性に高い傾向があった。



■年齢階層別

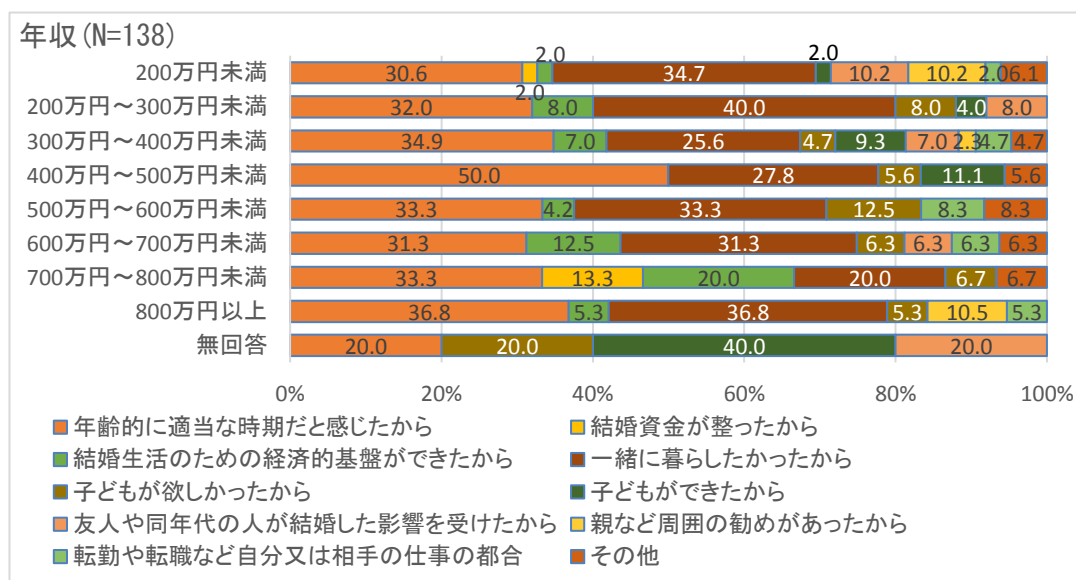
年齢階層別で見ると、配偶者と結婚したきっかけを「年齢的に適当な時期だと感じたから」とした回答が30歳以上では3割以上を占めるが、20歳～24歳では20.0%、25歳～29歳では15.4%と低かった。



■年収別

年収別で見ると、配偶者と結婚したきっかけを400万円～500万円未満の半数が「年齢的に適当な時期だと感じたから」と回答した。

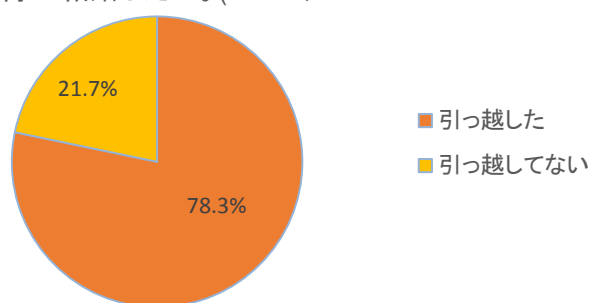
また、「一緒に暮らしたかったから」という回答が200万円～300万円未満では40.0%と他と比較しやや高かった。



問 15 配偶者と結婚の際にお引っ越しはしましたか。

結婚をしている方へ配偶者と結婚の際にお引っ越しをしたかを尋ねると「引っ越した」(78.3%)で全体の約8割を占めた。

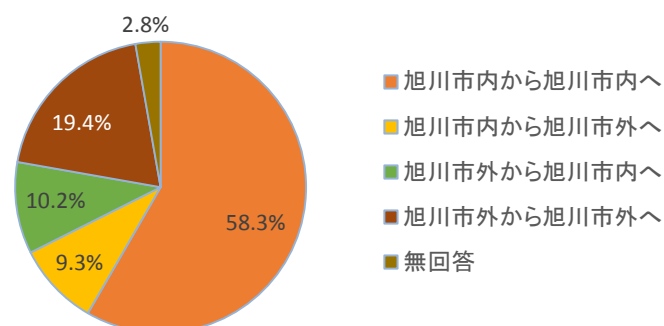
結婚の際に結婚したか。(N=138)



問 16 「引っ越した」と答えた方にお尋ねします。お引っ越しは、次のうちどのような形でしたか。

結婚の際お引っ越しした方へ引っ越しの形態を尋ねると「旭川市内から旭川市内へ」(58.3%)で全体の約 6 割を占めた。

引っ越しの形態 (N=138)

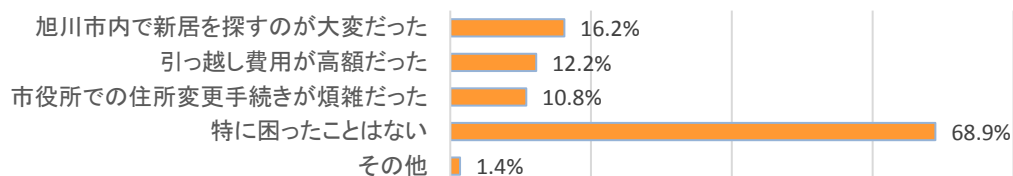


問 17 お引っ越しで困ったことを教えてください。(複数回答)

結婚する際にお引っ越しをした方に困ったことを尋ねると「特に困ったことはない」(68.9%)とした回答が最も多かった。

また、その他は「家具や家電の買い揃え」という内容であった。

お引っ越しで困ったこと (N=74)

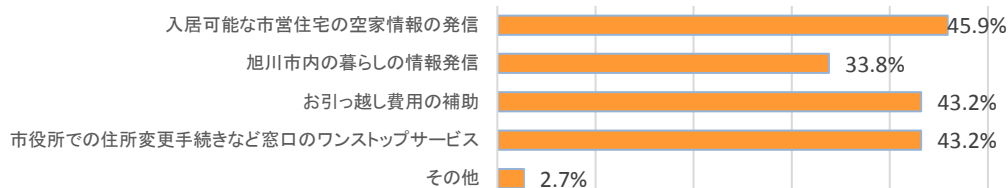


問 18 お引っ越しの際にどのような行政サービスがあると良いと思いますか。(複数回答)

お引っ越しの際にどのような行政サービスがあると良いと思うか尋ねると設問に示した項目の回答に大きな差はなかった。

また、その他は「特になし」という内容であった。

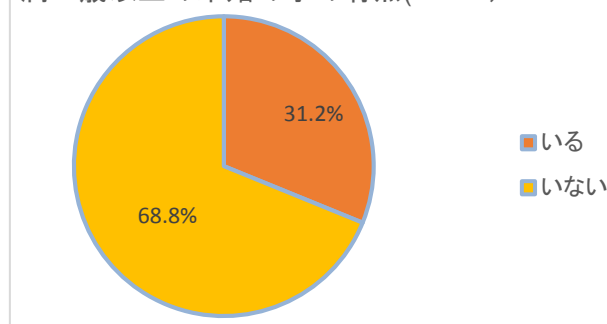
引っ越しの際あると良い行政サービス(N=74)



問 19 お二人の間に満 20 歳以上の結婚していないお子様はいますか。

結婚をしている方へ満 20 歳以上の結婚していない子がいるかを尋ねると「いる」(31.2%)、「いない」(68.8%)であった。

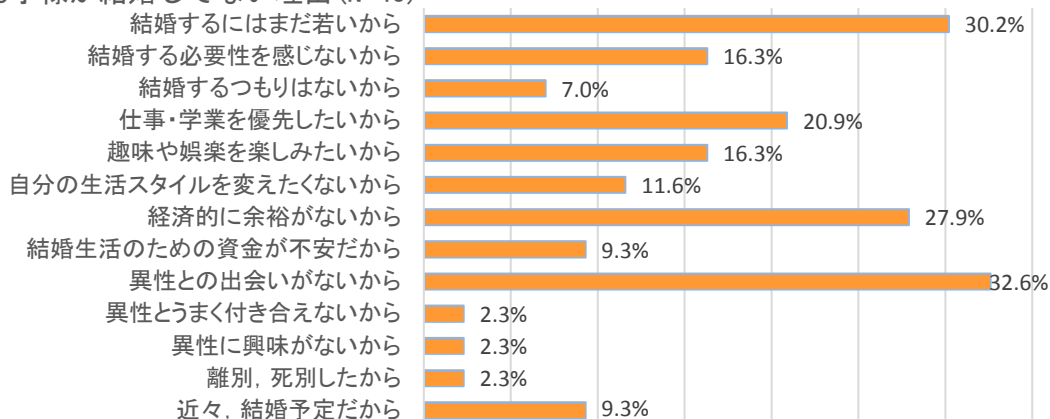
満20歳以上の未婚の子の有無(N=138)



問 20 「いる」と答えた方にお尋ねします。お子様が結婚してない理由をどのように感じていますか。(複数回答)

満 20 歳以上の結婚していない子がいると回答した方へ、その理由をどのように感じているかを尋ねると「異性との出会いがないから」(32.6%)が最も多く、次いで「結婚するにはまだ若いから」(30.2%)、「経済的に余裕がないから」(27.9%)の順であった。

お子様が結婚してない理由(N=43)

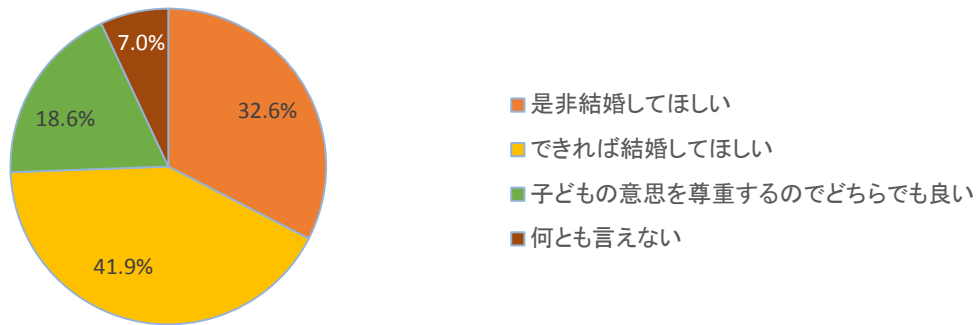


問 21 お子様に結婚してほしいと思いますか。

満 20 歳以上の結婚していない子がいると回答した方へお子様に結婚してほしいと思うかを尋ねると「是非結婚してほしい」(32.6%)、「できれば結婚してほしい」

い」(41.9%)の結婚に前向きな回答が全体の約7割以上を占め、「結婚しなくて良い」の結婚に消極的な回答はなかった。

お子様に結婚してほしいと思いますか。(N=43)



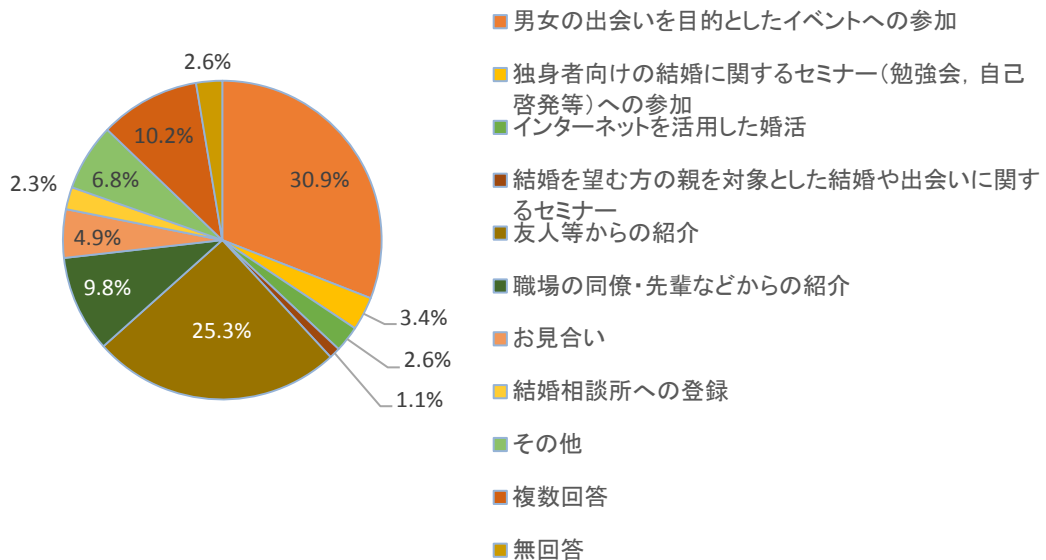
(4) 共通設問

問 22 結婚を望む方が相手と出会うには、何が1番効果的な方法だと思いますか。

結婚を望む方が相手と出会うには、何が1番効果的な方法だと思うかを尋ねると「男女の出会いを目的としたイベントへの参加」(30.9%)が最も多く、次いで「友人等からの紹介」(25.3%)が多かった。

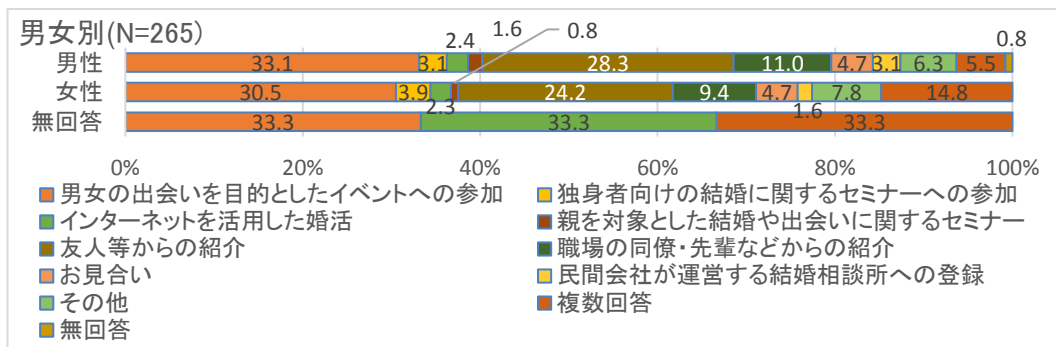
その他は、「わからない」、「縁、自然と」、「本人の意欲」などが複数挙げられていた。

結婚を望む方が相手と出会うのに1番効果的な方法(N=265)



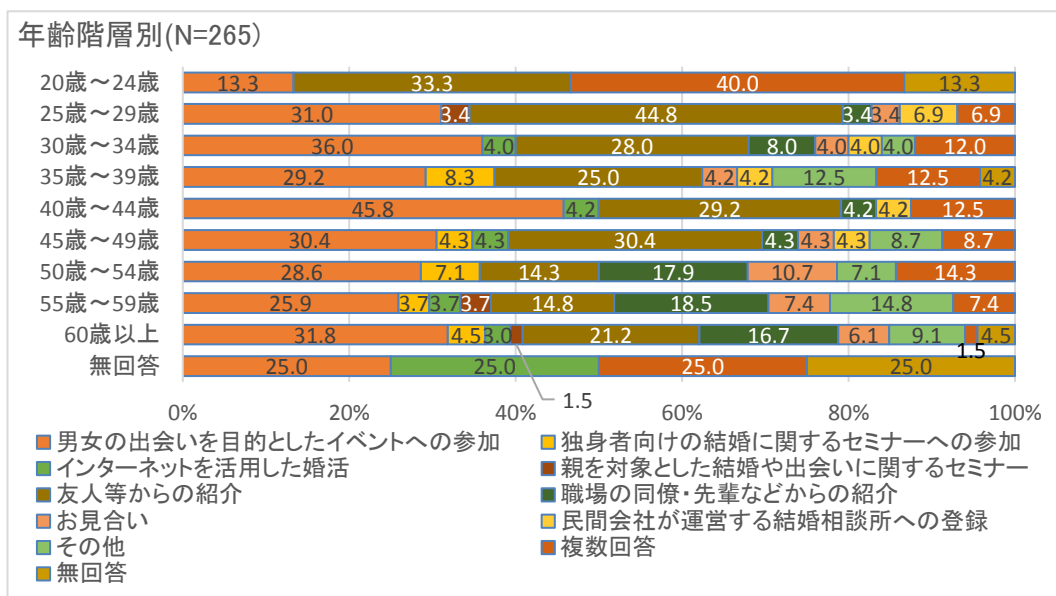
■性別

性別で見ると、相手と出会う1番効果的な方法を「友人等からの紹介」としたのが男性28.3%、女性24.2%で男性の方がやや高かったが、大きな差はなかった。



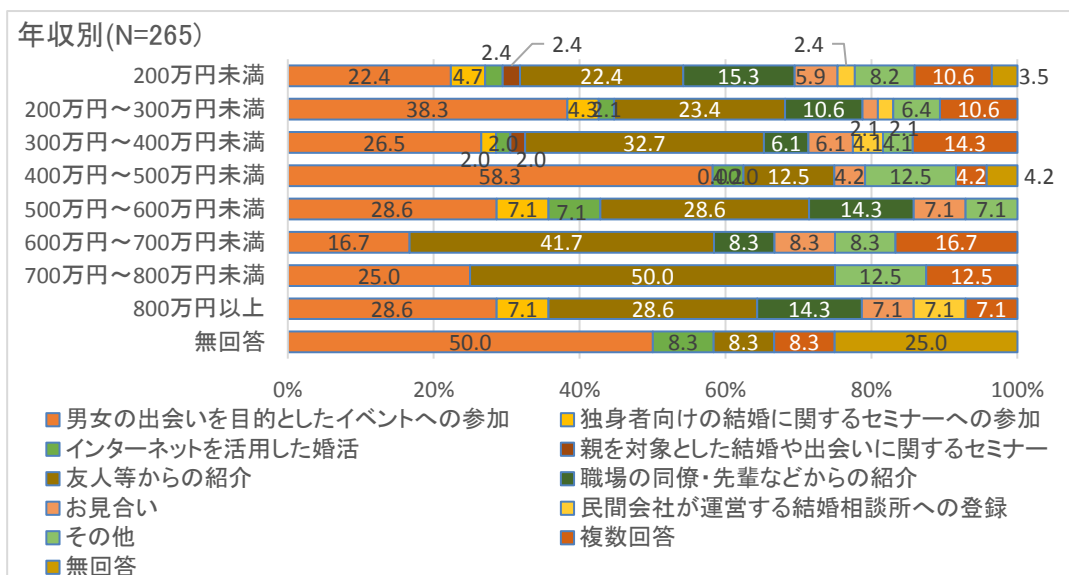
■年齢階層別

年齢階層別で見ると、40歳～44歳では「男女の出会いを目的としたイベントへの参加」(45.8%)、25歳～29歳では「友人等からの紹介」(44.8%)の回答率が高かった。



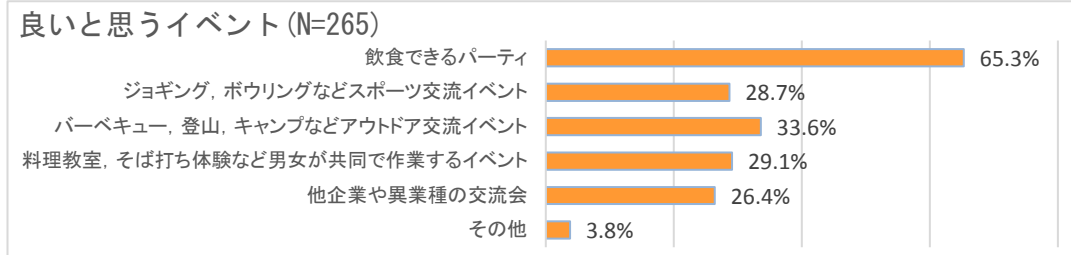
■年収別

年収別で見ると、400万円～500万円未満では「男女の出会いを目的としたイベントへの参加」の回答率が58.3%と高かった。



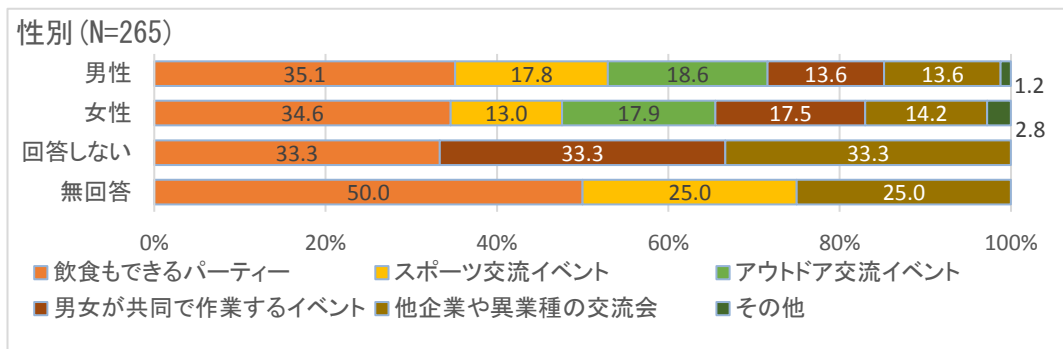
問 23 男女の出会いを目的としたイベントに参加するとした場合、どのようなイベントが良いと思いますか。

男女の出会いを目的としたイベントに参加するとした場合、どのようなイベントが良いと思うかを尋ねると「飲食できるパーティ」(65.3%)と最も多く、次いで「アウトドア交流イベント」(33.6%),「男女が共同で作業するイベント」(29.1%)の順だった。



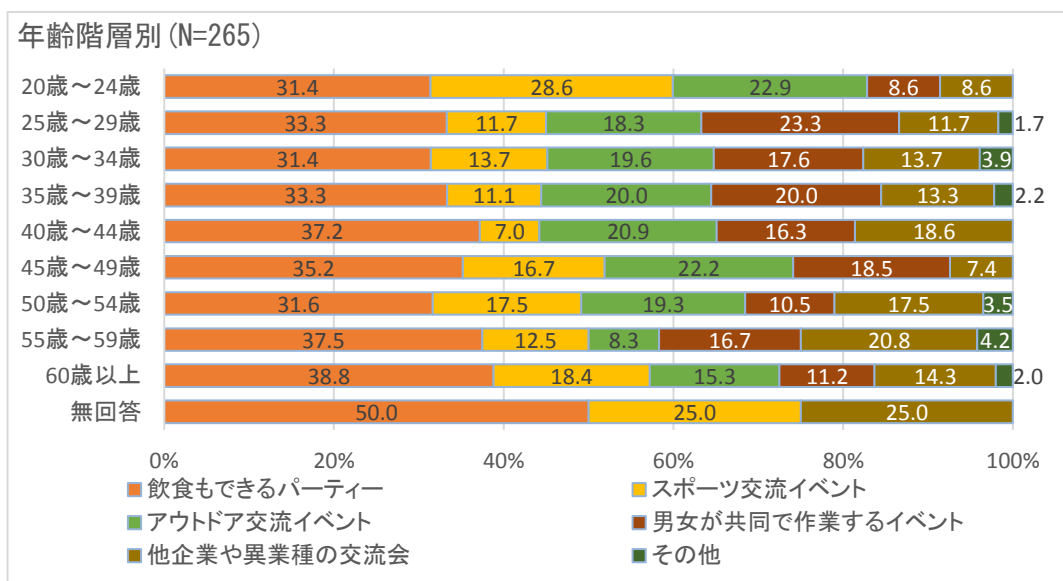
■性別

性別で見ると、「スポーツ交流イベント」とした回答は男性 17.8%, 女性 13.0% で男性の回答率がやや高いものの、大きな差はなかった。



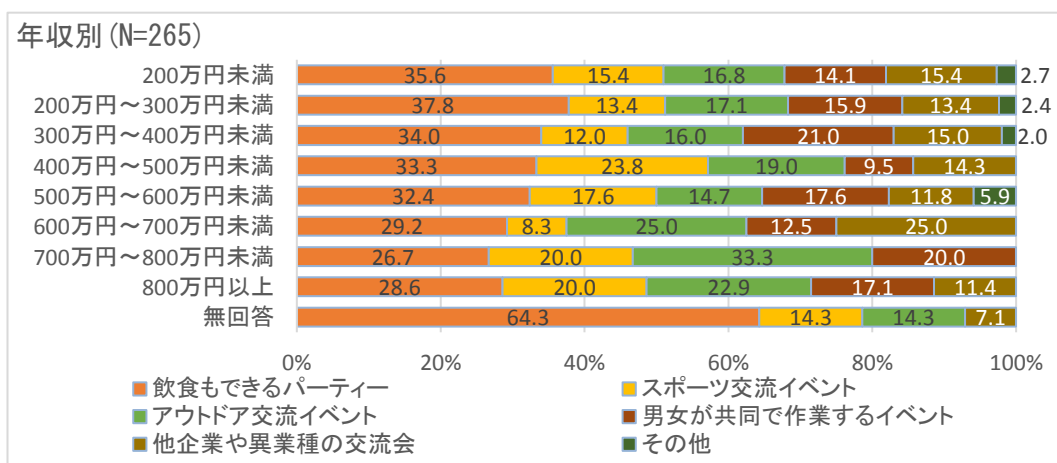
■年齢階層別

年齢階層別で見ると、40歳～44歳で「スポーツ交流イベント」が7.0%, 55歳～59歳で「アウトドア交流イベント」が8.3%と回答率が低いものの、大きな差はなかった。



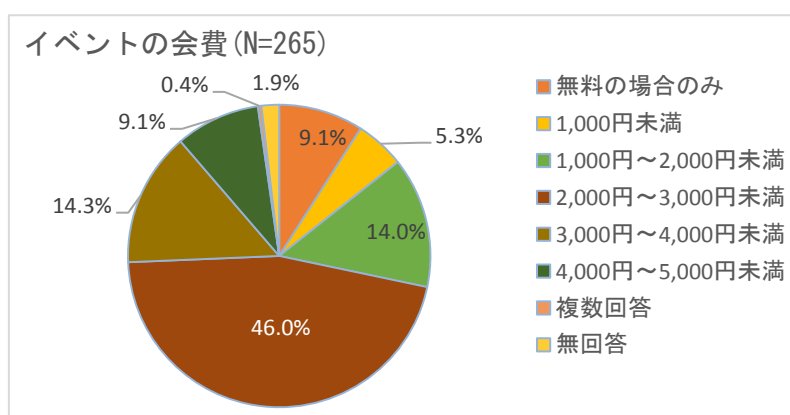
■年収別

年収別で見ると、600万円～700万円未満で「スポーツ交流イベント」が8.3%、400万円～500万円未満で「男女が共同で作業するイベント」が9.5%と回答率が低いものの、大きな差はなかった。



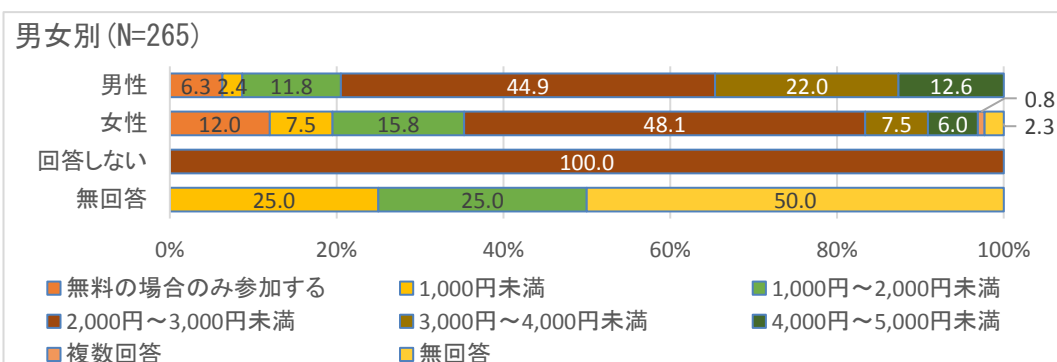
問 24 男女の出会いを目的としたイベントに参加するとした場合、会費がいくらぐらいまでであれば良いと思いますか。

男女の出会いを目的としたイベントに参加するとした場合、会費がいくらぐらいまでであれば良いと思うかを尋ねると「2,000円～3,000円未満」(46.0%)が最も多く、1,000円～4,000円未満で全体の74.3%占めた。



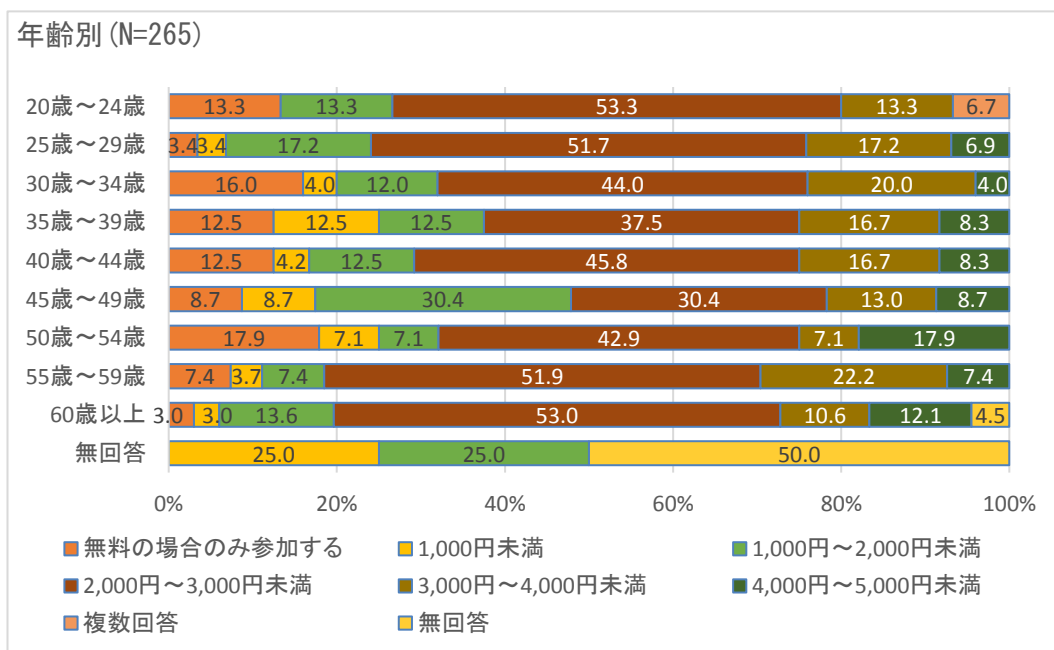
■性別

性別で見ると、「3,000円～4,000円未満」とした回答は男性22.0%、女性7.5%で、全体的に高い会費の回答率は男性の方が高かった。



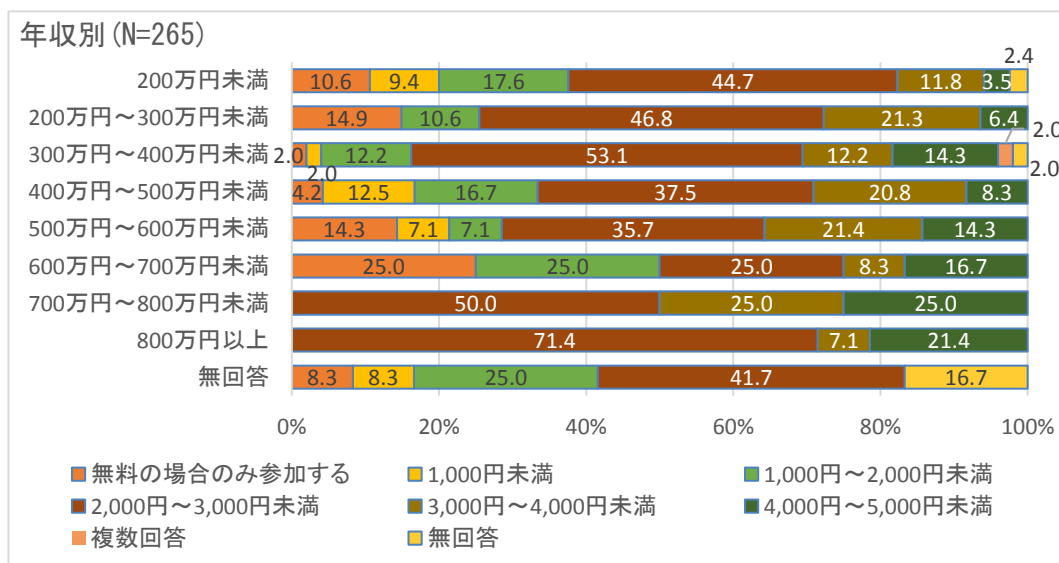
■年齢階層別

年齢階層別で見ると、「1,000円～2,000円未満」とした回答が45歳～49歳で30.4%と他の年齢階層よりも高かった。



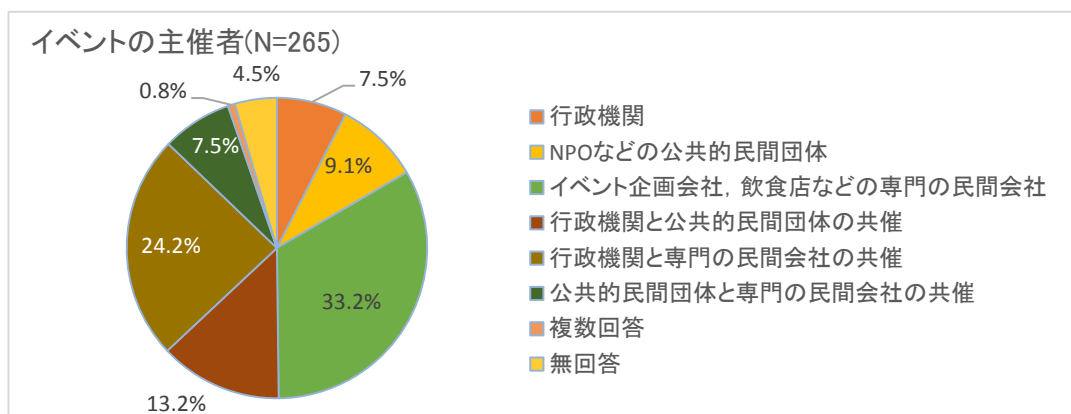
■年収別

年収別で見ると、700万円以上の方で「2,000円未満」とする回答はなかった。



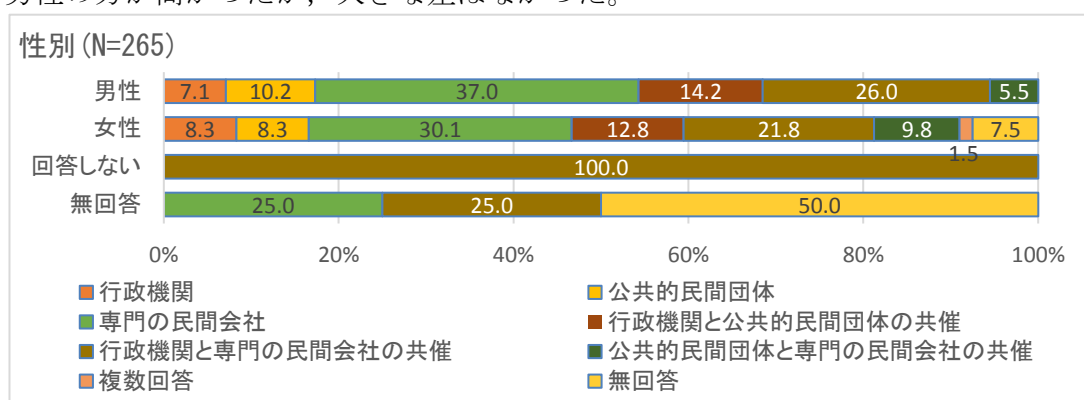
問 25 男女の出会いを目的としたイベントの主催者はどのような団体が望ましいと思いますか。

男女の出会いを目的としたイベントの主催者はどのような団体が望ましいと思うかを尋ねると「イベント企画会社、飲食店などの専門の民間会社」(33.2%)が最も多く、次いで「行政機関と専門の民間会社の共催」(24.2%),「行政機関と公共的民間団体の共催」(13.2%)の順だった。



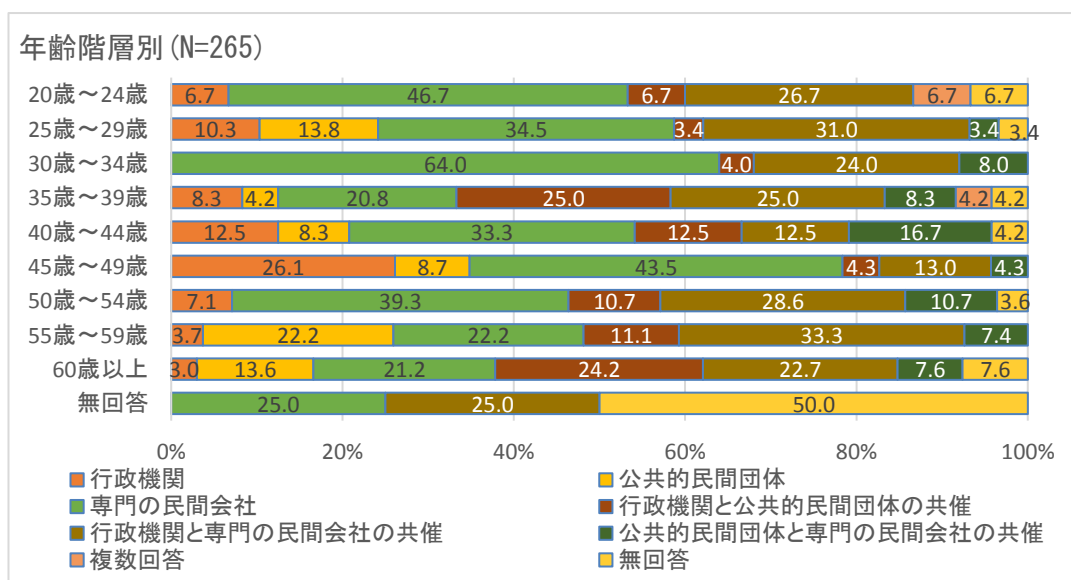
性別

性別で見ると、「専門の民間会社」とした回答は男性 37.0%，女性 30.1%で、やや男性の方が高かったが、大きな差はなかった。



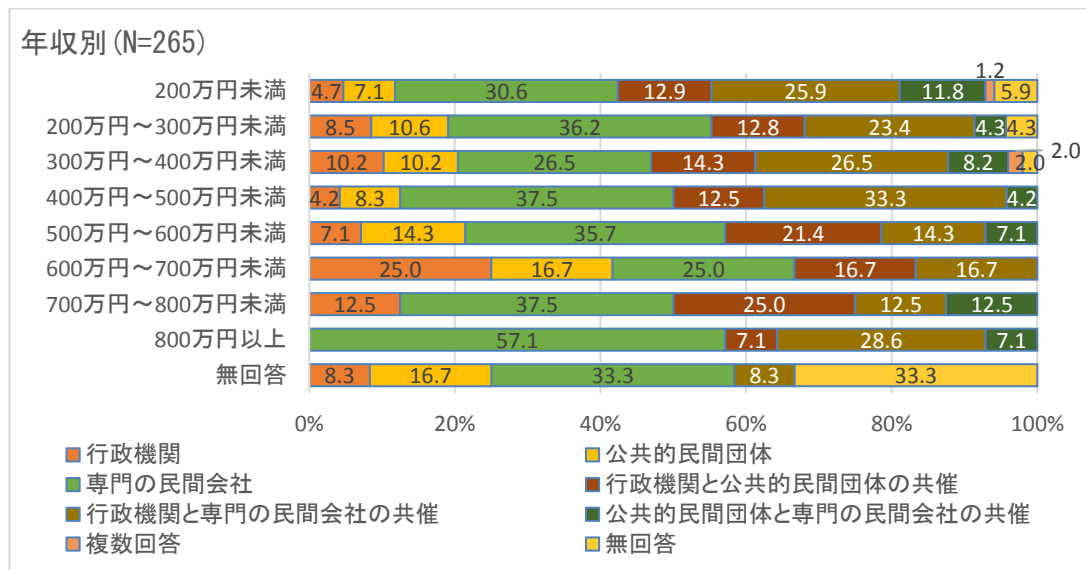
年齢階層別

年齢階層別で見ると、「専門の民間会社」とした回答が 30 歳～34 歳で 64.0%と他の年齢階層よりも高かった。



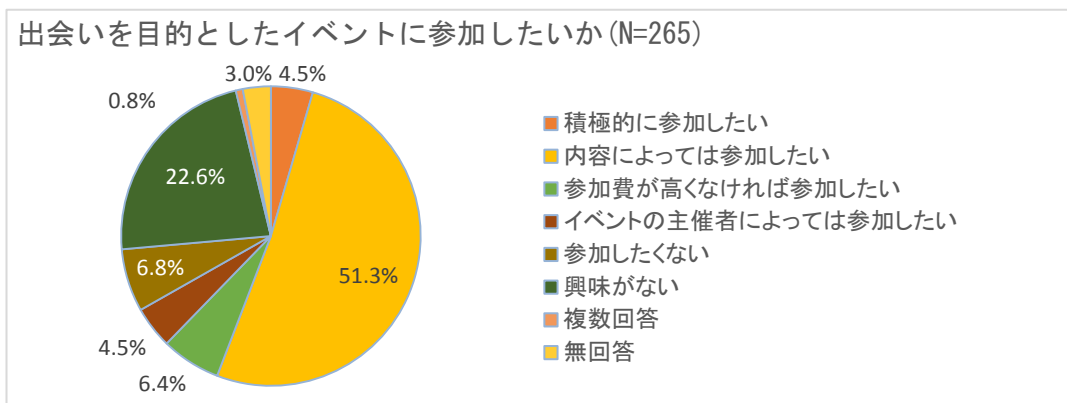
年収別

年収別で見ると、600 万円～700 万円未満で「行政機関」が 25.0%，800 万円以上で「専門の民間会社」57.1%と他の年齢階層よりも高かった。



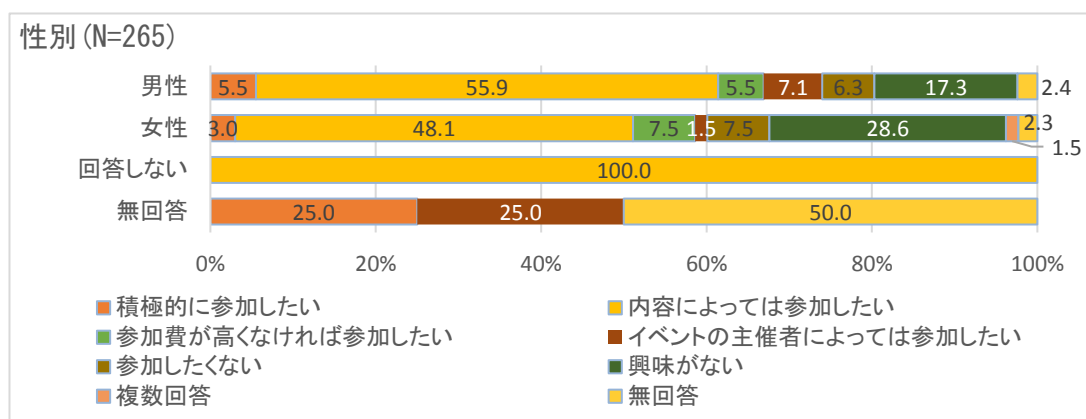
問 26 男女の出会いを目的としたイベントがあった場合、参加したいですか。結婚している方は、結婚する前の自分自身のことを思い出してお答えください。

男女の出会いを目的としたイベントがあった場合、参加したいかを尋ねると「内容によっては参加したい」(51.3%)が最も多く半数以上を占め、次いで「興味がない」(22.6%)であった。



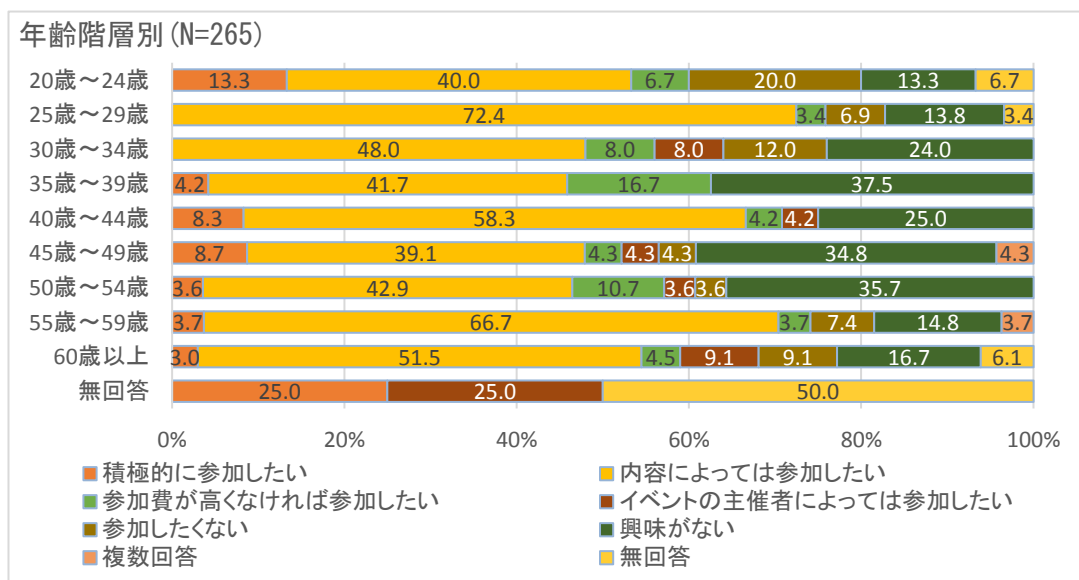
■性別

性別で見ると、「興味がない」とした回答が男性 17.3%，女性 28.6%で女性の方が多かった。



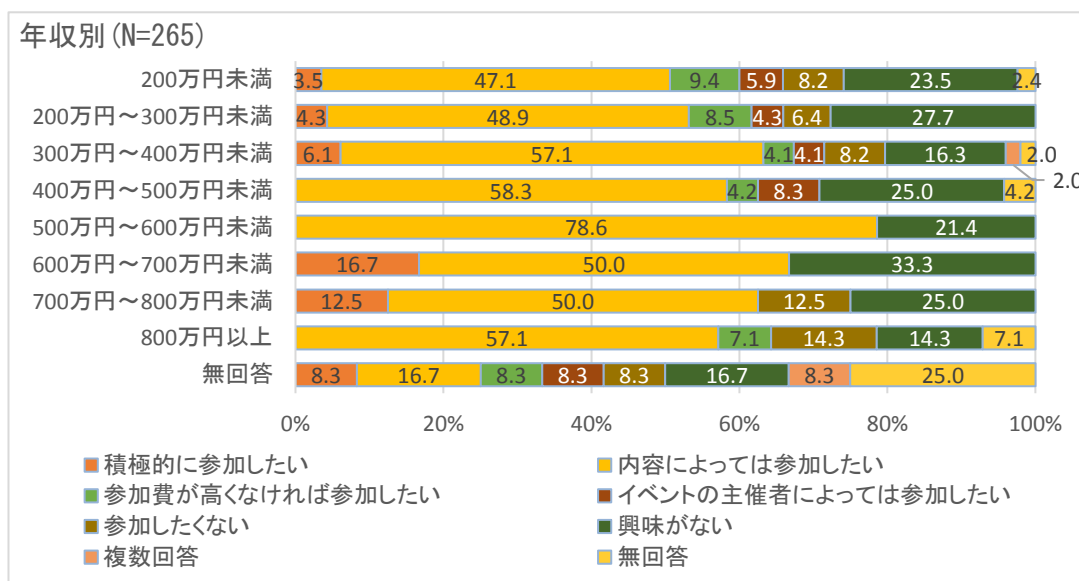
■年齢階層別

年齢階層別で見ると、「内容によっては参加したい」とした回答が25歳～29歳で72.4%、55歳～59歳で66.7%と他の年齢階層よりも高かった。



■年収別

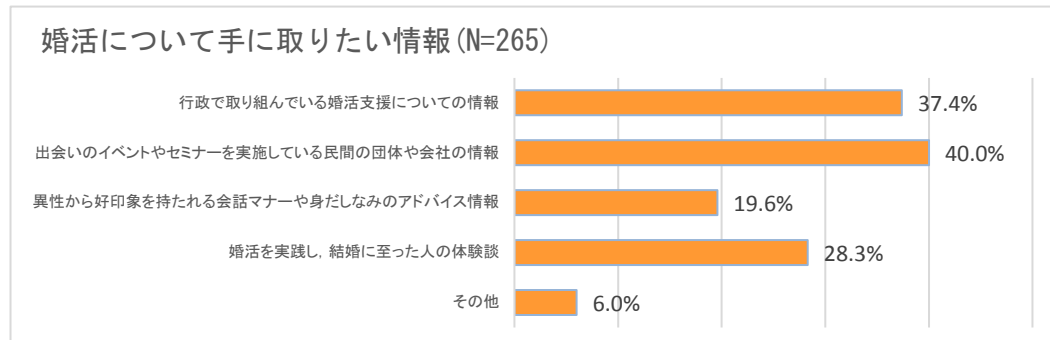
年収別で見ると、「内容によっては参加したい」とした回答が500万円～600万円未満で78.6%、とした回答が他の年齢階層よりも高い傾向があった。



問 27 婚活についての情報が載ったパンフレットなどがあった場合、どのような情報があれば手に取りたいと思いますか。

婚活についての情報が載ったパンフレットなどがあった場合、どのような情報があれば手に取りたいと思うかを尋ねると「出会いのイベントやセミナーを実施している民間の団体や会社の情報」(40.0%)が最も多く、次いで「行政で取り組んでいる婚活支援についての情報」(37.4%)であった。

その他で複数回答があったのは、「手に取りたいと思わない、いらない」、「興味がない」というものだった。



3 自由意見

結婚支援についての自由意見・提案については 47 件の意見があった。主なものについては次のとおりである。

(1) イベントに対する意見

- ・出会いを目的としたイベントがあっても年齢が 45 歳までとか 50 歳までなので、せめて 60 歳までであればと思う。
- ・婚活＝恥ずかしいといった気持ちにならないようなオープンなイベントを実施
- ・旭川マラソン大会など市で行っているイベントに合わせて、打ち上げ&婚活などしたら、同じような共通の趣味を持つ人と出会えるのではないかな。ただ、出会いの場をつくるだけでは結局気の合う人には巡り合えない気がする。
- ・もっとたくさん出会いの場を作ったり、楽しいイベントをたくさんやったらいいと思う。イベントが仕事とかぶって行けない人がいっぱいいると思う。
- ・男女の出会いのイベントやセミナーに興味はあるが、そこで自分の知り合いに会うのではいつも思い、行くのにとまどう時がある。
- ・行政機関と聞くと、お堅い感じがするのでイベントを開催する時は、民間会社と共同のイベントだと良い。女子のみ無料だと、ただイベントに参加して遊びたい人も来ると思うので、男性より安くても料金制にした方が良く思う。
- ・正直、楽しそうなイメージがない。堅苦しい感があるので変えた方がいい。
- ・バツイチでも参加できるようなものもあればうれしい。
- ・友達にイベントに参加するようすすめても、1 人では行きにくいということだった。結婚を考えていない人が軽く参加しないためには、ある程度参加費は高め設定の方がいいと先輩から言われたことがある。お店が単独でやっているイベントより、行政が関わっている方が安心する。
- ・行政機関が行うのであれば、イメージだが成功率が高くないと参加する人は集まらないと思う。
- ・自分に自信が無いので、服装自由(例えば、ジーパンTシャツ等)に、気軽に参加できるものが良い。
- ・結婚できない男女は積極性がなかったり内気な性格の人が多く、イベントがあってもなかなか参加できないのが現状である。どんな人でも参加できるようなイベントがあれば良いなと思う。
- ・詐欺等の被害にあう人がでない様身元確認をきちんとして頂きたい。

(2) 行政による結婚支援に関する意見

- ・税金の無駄
- ・行政機関が結婚支援をしていることをもっとアピールすべき。出会いの場をたくさん企画してください。
- ・結婚や子育てにリスクや負担が多いイメージが先行していて積極的に結婚しようと思わない時代。結婚や子育てに「お得感」を得られる行政や公法ができれば良い。
- ・出会いそのものの支援よりも、結婚生活の様々な場(出産、育児、子育てなど)で、経済的や精神的に支援できる制度を充実する方が効果的である。
- ・少子化対策としての事業が広がってきているのは知っていた。「婚活」という言葉の浸透で変わってきているようにも感じる。「必要性を感じている」方の為に支援を継続してほしい。
- ・行政機関による結婚支援は必要ないと思う。その予算を若い子育て世代の親に向けて頂きたい。結婚すること、子育てすることが楽しいことだとなるような旭川市になることが一番だと思う。
- ・結婚支援を具体的に何をしているのか知らないで、もっと周知してほしい。年に1回、個別にイベント等の年間スケジュールを送付するなど、予定を組みやすくしてほしい。
- ・結婚は人と人の出会いが大切だと思う。イベントに行政が介入しても難しいと思う。経済格差もあるが、今は1人でも何とか生活できる社会なので無理に結婚を考える若者が減っていると思う。根本的にイベント等で結婚できる人が増えるとも思わない。
- ・行政が行う結婚支援で唯一のことは、生活環境の整備である。出会いの場をセッティングすることは、重要な役割ではない。
- ・将来の旭川の人口の減少を考えると大変重要な仕事だと思う。
- ・結婚支援に行政が関わる事があまり賛成ではない。
- ・結婚支援ではないが子育て支援(特に一人親に対して)が厚くなれば、結婚して安心して子育てできるので、結婚する人も増えるのでは。
- ・国・地方公共団体等が、公金を支出して結婚支援を行う必要性はあるのか。また、その費用対効果はどの程度なのか。きっかけづくりは大切かもしれないが、婚姻後の経済的支援・子育て支援を手厚くした方が良い。

(3) その他の意見

- ・若い子達は家から出ないので出会いが少ないと思う。
- ・旭川は20代の出会いはそこそこあるが、40代になると出会いもないし、皆結婚している人ばかり。私は旭川の人との出会いはあきらめている。
- ・今、結婚している人達が幸せや安心、満足感を得られていないから、その子ども達が大きくなった時に結婚って良いものだと思えないせいで結婚に踏み切る事ができないのではと思う。結婚支援の前に既婚者を幸せにしてほしい。
- ・積極的な人は分不相応な相手を求めなければ、概ね結婚できる機会があると思うので、消極的な人を引っ張りだせばよいのではないかと思う。

Ⅲ 参考資料

婚活支援に向けた結婚意識に関するアンケート

婚活支援に向けた結婚意識に関するアンケート

調査ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃から市政に対するご理解とご協力をいただき、心から感謝を申し上げます。

さて、本市では婚活支援に向けた取組を進めており、積極的に婚活支援に取り組む関係団体と情報を共有する場として「あさひかわ縁結びネットワーク」を設置し連携を強化したほか、結婚を希望する方に向けた婚活情報の発信や婚活イベントを開催しています。

つきましては、結婚する上で行政などに求められる支援について把握し、より実態に即した婚活支援を進めるため、結婚意識に関するアンケート調査をすることとしました。

実施に当たりましては、満20歳から満70歳までの市内にお住まいの方から1,000人を無作為に抽出し、ご協力をお願いしています。

ご記入いただいた内容は統計的に処理し、個人に関する情報を公表するなど本調査以外の目的で使用することはありません。

お忙しいところ恐れ入りますが、本調査の趣旨をご理解いただき、アンケートへのご協力をお願い申し上げます。

平成29年7月

旭川市長 西 川 将 人

ご記入、ご返送に際してのお願い

- ・アンケートの回答は、宛名のご本人様が記入してください。
- ・回答では設問ごとの説明に従って、当てはまる番号（数字）に○印を付けてください。
- ・選択肢の中で「その他」に回答された場合は（ ）内に具体的な内容をご記入ください。
- ・返送方法は2通りです。いずれかの方法で**7月24日（月）**までに回答してください。

① アンケート用紙を郵送で返送

記入いただいた調査票は同封の返信用封筒（切手不要）に入れ返送してください。

② インターネットでの回答

QRコードを読み込むか、下のURLから回答してください。



【URL】 <https://www.harpp.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=SWXsfpn0>

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

- ・この調査に関して、ご不明な点などがございましたら、下記へお問い合わせください。

〔問合せ先〕

旭川市市民生活部市民生活課市民生活係

旭川市6条通9丁目総合庁舎1階

電話 (0166) 25-5150（直通）

FAX (0166) 22-2309

電子メール shiminseikatsu@city.asahikawa.lg.jp

アンケート調査票

◎ 全ての方にお尋ねします。

問 1 性別をお答えください。(○は1つ)		
1. 男性	2. 女性	3. 回答しない

問 2 年齢をお答えください。(○は1つ)		
1. 20 歳～24 歳	2. 25 歳～29 歳	3. 30 歳～34 歳
4. 35 歳～39 歳	5. 40 歳～44 歳	6. 45 歳～49 歳
7. 50 歳～54 歳	8. 55 歳～59 歳	9. 60 歳以上

問 3 職業をお答えください。(○は1つ)	
1. 農林業	2. 自営の商工, サービス業
3. 自由業 (弁護士, 開業医など)	4. 会社員, 団体職員など (経営者, 役員を含む。)
5. 公務員, 教員など	6. 家事専業
7. パート, アルバイト	8. 学生
9. 無職	10. その他 ()

問 4 昨年のおおよその年収 (事業収入の場合は, 売上げから諸経費を差し引いた額) をお答えください。(○は1つ)	
1. 200 万円未満	2. 200 万円～300 万円未満
3. 300 万円～400 万円未満	4. 400 万円～500 万円未満
5. 500 万円～600 万円未満	6. 600 万円～700 万円未満
7. 700 万円～800 万円未満	8. 800 万円以上

問 5 現在, 結婚していますか。(○は1つ)	
1. 結婚している → 問 13 へ	2. 結婚していない → 問 6 へ

◎結婚していない方にお尋ねします。

問6	問5で「結婚していない」と答えた方にお尋ねします。 今後、結婚をしたいと思いますか。(○は1つ)
1. 是非結婚したいと思う	→ 問7へ
2. できれば結婚したいと思う	→ 問7へ
3. 特に意識していない	→ 問8へ
4. 何とも言えない	→ 問8へ
5. 結婚するつもりはない	→ 問8へ

問7	問6で「是非結婚したいと思う」「できれば結婚したいと思う」と答えた方にお尋ねします。 結婚したい理由を教えてください。(○はいくつでも)
1. 好きな人と一緒にいたいから 2. 家族を持ちたいから 3. 子どもがほしいから 4. 安らぎがほしいから 5. 適齢期だと思うから 6. 家事の負担を減らしたいから 7. 両親や親戚を安心させたいから 8. 経済的な安定を得たいから 9. 社会的な地位や信頼が得られるから 10. 老後に一人でいたくないから 11. 特に理由はない 12. その他 ()	

問8	現在、交際している相手はいますか。(○は1つ)
1. 交際相手がいる 2. 交際相手はいない	

問 9	結婚相手を見つけるために次のような活動をしたことがありますか。(○はいくつでも)
1. 友人や知人からの紹介 2. 合コンに参加 3. 婚活パーティーなど出会いのイベントに参加 4. 結婚や出会いに関するセミナーへの参加 5. お見合い(インターネット含む。) 6. SNS (facebook など) のコミュニティーへの参加 7. 結婚情報サービスを利用(インターネット含む。) 8. 自分磨きや出会いを目的に習い事やスクールに通い始めた 9. 異業種交流会などへの参加 10. 活動をしたことがない 11. その他 ()	

問 10	結婚していない(独身)の理由を教えてください。(○はいくつでも)
1. 結婚するにはまだ若いから 2. 結婚する必要性を感じないから 3. 結婚するつもりはないから 4. 仕事・学業を優先したいから 5. 趣味や娯楽を楽しみたいから 6. 自分の生活スタイルを変えたくないから 7. 経済的に余裕がないから 8. 結婚生活のための資金が不安だから 9. 異性と出会いがないから 10. 異性とうまく付き合えないから 11. 異性に興味がないから 12. 離別, 死別したから 13. 近々, 結婚予定だから 14. 異性から見て魅力不足だから 15. その他 ()	

問 11	独身の異性との出会いの機会についてどう感じていますか。(○は1つ)
1. 多いと感じる → 問 22 へ 2. 普通と感じる → 問 22 へ 3. 少ないと感じる → 問 12 へ 4. わからない → 問 22 へ	

問 12 問 11 で「少ないと感じる」と答えた方にお尋ねします。
少ないと感じる理由を教えてください。(○はいくつでも)

1. 職場など周囲に独身の異性が少ないから
2. 仕事等が忙しく出会いのイベントなどに行く時間がないから
3. 出会いのイベントなどに行くきっかけがないから
4. 友人や知人が既に結婚していて独身の異性との出会いがないから
5. 独身の異性との出会いを求めて行動することが面倒だから
6. 家族や同性の友人との付き合いを優先しているから
7. 何となくそう思うから
8. その他 ()

 問 22 へ

◎結婚している方にお尋ねします。

問 13 問 5 で「結婚している」と答えた方にお尋ねします。
配偶者と出会ったきっかけを教えてください。(○は1つ)

1. 同じ職場や勤め先
2. 仕事の取引先や関係先
3. 学生時代の同窓
4. 昔からの知り合い
5. 友人や知人の紹介
6. お見合い
7. 趣味やサークル (SNS 含む。)
8. 婚活パーティー
9. 結婚情報サービス (インターネット含む。)
10. その他 ()

問 14 配偶者と結婚したきっかけを教えてください。(○はいくつでも)

1. 年齢的に適当な時期だと感じたから
2. 結婚資金が整ったから
3. 結婚生活のための経済的基盤ができたから
4. 一緒に暮らしたかったから
5. 子供が欲しかったから
6. 子供ができたから
7. 友人や同年代の人が結婚した影響を受けたから
8. 親など周囲の勧めがあったから
9. 転勤や転職など自分又は相手の仕事の都合
10. その他 ()

問 15 配偶者と結婚の際にお引っ越しはしましたか。(○は1つ)

1. 引っ越した → 問 16 へ
2. 引っ越していない → 問 19 へ

問 16 問 15 で「引っ越した」と答えた方にお尋ねします。

お引っ越しは、次のうちどのような形でしたか。(○は1つ)

1. 旭川市内から旭川市内へ → 問 17 へ
2. 旭川市内から旭川市外へ → 問 19 へ
3. 旭川市外から旭川市内へ → 問 17 へ
4. 旭川市外から旭川市外へ → 問 19 へ

問 17 お引っ越しで困ったことを教えてください。(○はいくつでも)

1. 旭川市内で新居を探すのが大変だった
2. 引っ越し費用が高額だった
3. 住民登録など市役所での住所変更手続きが煩雑だった
4. 特に困ったことはない
5. その他 ()

問 18	お引っ越しの際にどのような行政サービスがあると良いと思いますか。(○はいくつでも)	
1.	入居可能な市営住宅の空家情報の発信	
2.	旭川市内の暮らしの情報の発信	
3.	お引っ越し費用の補助	
4.	市役所での住所変更手続きなど窓口のワンストップサービス	
5.	その他 (	)

問 19	お二人の間に満 20 歳以上の結婚していないお子様はいますか。(○は 1 つ)	
1.	いる → 問 20 へ	2. いない → 問 22 へ

問 20	問 19 で「いる」と答えた方にお尋ねします。 お子様が結婚してない理由をどのように感じていますか。(○はいくつでも)	
1.	結婚するにはまだ若いから	2. 結婚する必要性を感じないから
3.	結婚するつもりはないから	4. 仕事・学業を優先したいから
5.	趣味や娯楽を楽しみたいから	6. 自分の生活スタイルを変えたくないから
7.	経済的に余裕がないから	8. 結婚生活のための資金が不安だから
9.	異性と出会いがないから	10. 異性とうまく付き合えないから
11.	異性に興味がないから	12. 離別, 死別したから
13.	近々, 結婚予定だから	14. 異性から見て魅力不足だから
15.	その他 (	)

問 21	お子様に結婚してほしいと思いますか。(○は 1 つ)	
1.	是非結婚してほしい	
2.	できれば結婚してほしい	
3.	子どもの意思を尊重するのでどちらでも良い	
4.	何とも言えない	
5.	結婚しなくて良い	
6.	その他 (	)

◎ 全ての方にお尋ねします。

問 22 結婚を望む方が相手と出会うには、何が 1 番効果的な方法だと思いますか。(○は 1 つ)

1. 男女の出会いを目的としたイベントへの参加
2. 独身者向けの結婚に関するセミナー（勉強会，自己啓発等）への参加
3. インターネットを活用した婚活
4. 結婚を望む方の親を対象とした結婚や出会いに関するセミナー
5. 友人等からの紹介
6. 職場の同僚・先輩などからの紹介
7. お見合い
8. 民間会社が運営する結婚相談所への登録
9. その他（ ）

問 23 男女の出会いを目的としたイベントに参加するとした場合、どのようなイベントが良いと思いますか。(○はいくつでも)

1. 飲食もできるパーティー
2. ジョギング，ボウリングなどスポーツ交流イベント
3. バーベキュー，登山，キャンプなどアウトドア交流イベント
4. 料理教室，そば打ち体験など男女が共同で作業するイベント
5. 他企業や異業種の交流会
6. その他（ ）

問 24 男女の出会いを目的としたイベントに参加するとした場合、会費がいくらぐらいまでであれば良いと思いますか。(○は 1 つ)

1. 無料の場合のみ参加する
2. 1,000 円未満
3. 1,000 円～2,000 円未満
4. 2,000 円～3,000 円未満
5. 3,000 円～4,000 円未満
6. 4,000 円～5,000 円未満

問 25	男女の出会いを目的としたイベントの主催者はどのような団体が望ましいと思いますか。(○は1つ)
1. 行政機関 2. N P Oなどの公共的民間団体 3. イベント企画会社, 飲食店などの専門の民間会社 4. 行政機関と公共的民間団体の共催 5. 行政機関と専門の民間会社の共催 6. 公共的民間団体民間団体と専門の民間会社の共催	

問 26	男女の出会いを目的としたイベントがあった場合, 参加したいですか。(○は1つ) 結婚している方は, 結婚する前の自分自身のことを思い出してお答えください。
1. 積極的に参加したい 2. 内容によっては参加したい 3. 参加費が高くなければ参加したい 4. イベント主催者によっては参加したい 5. 参加したくない 6. 興味がない	

問 27	婚活についての情報が載ったパンフレットなどがあった場合, どのような情報があれば手にとりたいと思いますか。(○はいくつでも)
1. 行政で取り組んでいる婚活支援についての情報 2. 出会いのイベントやセミナーを実施している民間の団体や会社の情報 3. 異性から好印象を持たれる会話マナーや身だしなみのアドバイス情報 4. 婚活を実践し, 結婚に至った人の体験談 5. その他 ()	

問 28	その他, 行政機関が行う結婚支援についてご意見・ご提案を自由に記入してください。 なお, 調査の性格上, 個別の回答はいたしかねますことをご了承ください。

質問は以上で終了です。回答いただきありがとうございました。

3 企業等への結婚支援に係るヒアリング結果

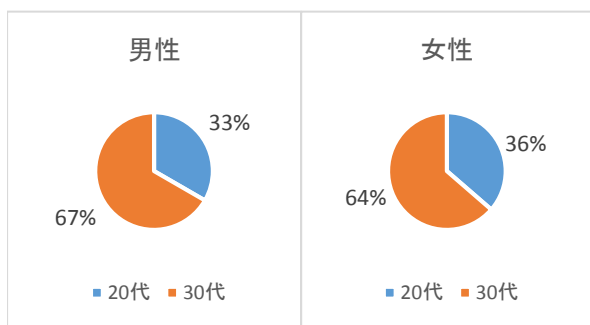
	業種	実施月	結婚支援の現状	今後協力できる結婚支援
1	情報・通信	H29.6	地域貢献の一環として、結婚支援事業を開始し、婚活イベントを年1回程度開催している。	縁結びワーキンググループに社員を推薦することは可能。 広告面で協力することは可能
2	金融	H29.6	地域貢献の一環として結婚相談所を開設し、お見合いや出会いのパーティーなどを開催している。	縁結びワーキンググループに社員を推薦することは可能。 婚活イベントのチラシを店舗に設置するなどの周知の協力は可能。
3	ボランティア団体	H29.6	ボランティアによる運営で、お見合いや年に数回出会いのパーティーを開催している。	縁結びワーキンググループに相談員を推薦することは可能。 婚活イベントの周知に協力することは可能。
4	NPO法人	H29.6	セミナーと組み合わせた婚活イベント、親向けの婚活交流会などを開催している。	縁結びワーキンググループに職員を推薦することは可能。 ブログなどで、婚活イベントの周知に協力することは可能。
5	情報	H29.7	特になし。	縁結びワーキンググループに社員を推薦することは可能。 広告面で協力することは可能。
6	農業協同組合	H29.7	農協青年部で、交流会(男女各8名程度)をしたことはある。	市の婚活イベントに、無償で農産物を提供することは可能。 婚活イベントの周知を職員や農業青年などにすることは可能。
7	ガス	H29.7	婚活イベントを共催し、会場や調理器具を無償で貸し出したことがある。	市の婚活イベントにおいても、会場や調理器具を無償で貸し出すことは可能。 婚活イベントの周知に協力することは可能。
8	農業協同組合	H29.7	5年くらい前に、農協青年部で交流会をしたことはあるが、現在は特になし。	市の婚活イベントに、無償で農産物や農産加工品の提供、農業体験を実施することは可能。 婚活イベントの周知を職員や農業青年などにすることは可能。 縁結びワーキンググループに職員を推薦することは可能。
9	農業協同組合	H29.7	5年前から年1回、農協青年部で交流会(男女各5名程度)を開催し、1組結婚した。	市の婚活イベントに、無償で農産物を提供することは可能。
10	経済団体	H29.7	特になし。	縁結びワーキンググループに職員を推薦することは可能。 婚活イベントの周知に協力することは可能。
11	農業協同組合	H29.7	以前、農協青年部で交流会をしたことはあるが、現在は特になし。	市の婚活イベントに、無償で農産物を提供することは可能。
12	工業協同組合	H29.9	特になし。	市の婚活イベントの会場として、無償で貸し出すことは可能。 婚活イベントの周知に協力することは可能。
13	食品関連協会	H29.10	特になし。	市の婚活イベントに、原材料費のみで商品を提供することは可能。 婚活イベントのチラシを店舗に設置するなどの協力は可能。
14	製菓	H29.11	特になし。	市の婚活イベントに、無償で商品を提供することは可能。 婚活イベントのチラシを直営店に設置するなどの周知の協力は可能。

	業種	実施月	結婚支援の現状	今後協力できる結婚支援
15	酒造	H29.11	特になし。	市の婚活イベントに、無償で商品を提供することは可能。 婚活イベントのチラシを直営店に設置するなどの周知の協力は可能。
16	酒造	H29.11	特になし。	婚活イベントのチラシを直売所に設置するなどの周知の協力は可能。
17	飲食	H29.11	特になし。	市の婚活イベントでカップルになった参加者に、無償で店舗の割引券を提供することは可能。
18	酒造	H29.11	特になし。	市の婚活イベントに、無償で商品を提供することは可能。 婚活イベントのチラシを直売所に設置するなどの周知の協力は可能。
19	製菓	H29.11	特になし。	市の婚活イベントに、無償で商品を提供することは可能。 婚活イベントのチラシを直営店に設置するなどの周知の協力は可能。
20	スポーツ関連協会	H29.11	婚活イベントを初めて開催する予定。	市の婚活イベントに、職員2名程度をスタッフとして参加させるなどの運営面で協力したい。

4 恋活あさひかわクリスマスパーティー参加者アンケート集計結果

Q 1 性別・年代

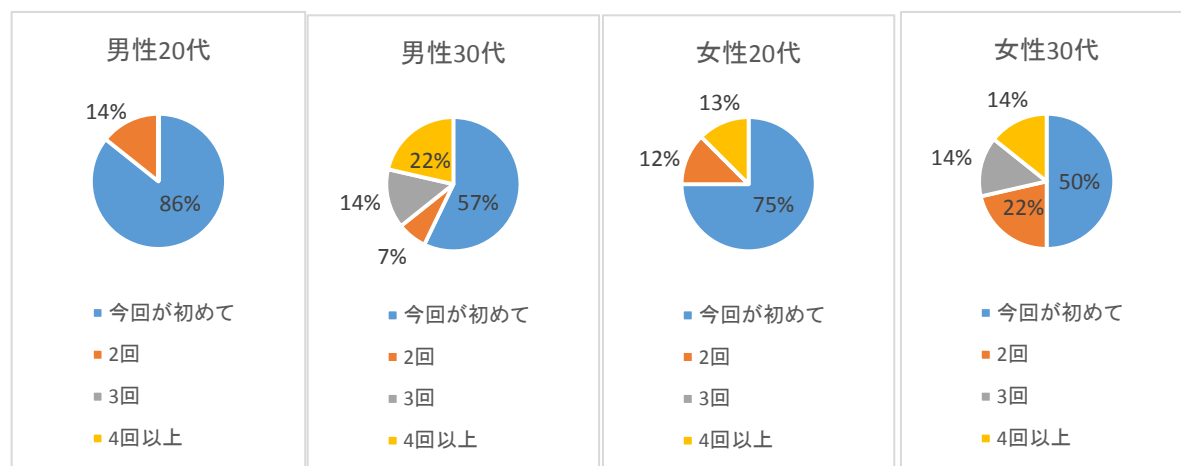
項目	20代	30代	計
男性	7	14	21
女性	8	14	22
	15	28	43



事務局で年齢等のバランスを考えて選考。当日は男性1名の欠席があった。

Q 2 婚活イベントの参加状況

項目	今回が初めて	2回	3回	4回以上	計
男性20代	6	1	0	0	7
男性30代	8	1	2	3	14
女性20代	6	1	0	1	8
女性30代	7	3	2	2	14
	27	6	4	6	43



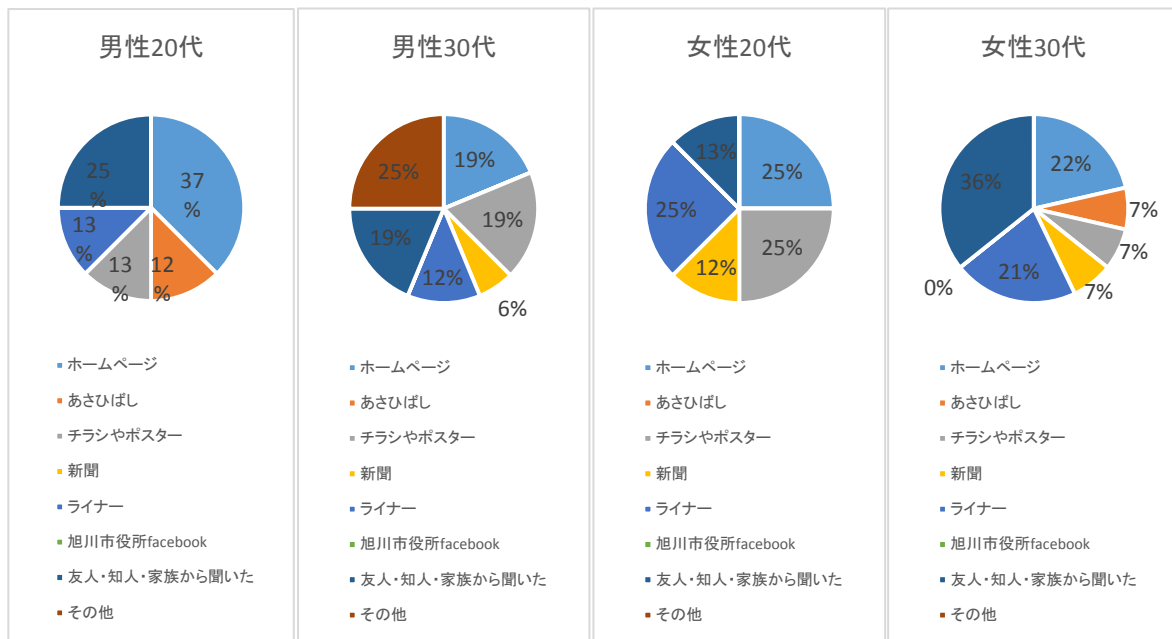
婚活イベントに今回初めて参加した人が多く、20代は8割、30代は5割であった。

Q 3 イベントを知った方法（いくつでも）

項目	ホームページ	あさひばし	チラシやポスター	新聞	ライナー	旭川市役所facebook	友人・知人・家族から聞いた	その他	計
男性20代	3	1	1	0	1	0	2	0	8
男性30代	3	0	3	1	2	0	3	4	16
女性20代	2	0	2	1	2	0	1	0	8
女性30代	3	1	1	1	3	0	5	0	14
	11	2	7	3	8	0	11	4	46

※その他内訳

男性30代	ポテトの収録
男性30代	JAたいせつから
男性30代	職場内から
男性30代	JAたいせつから



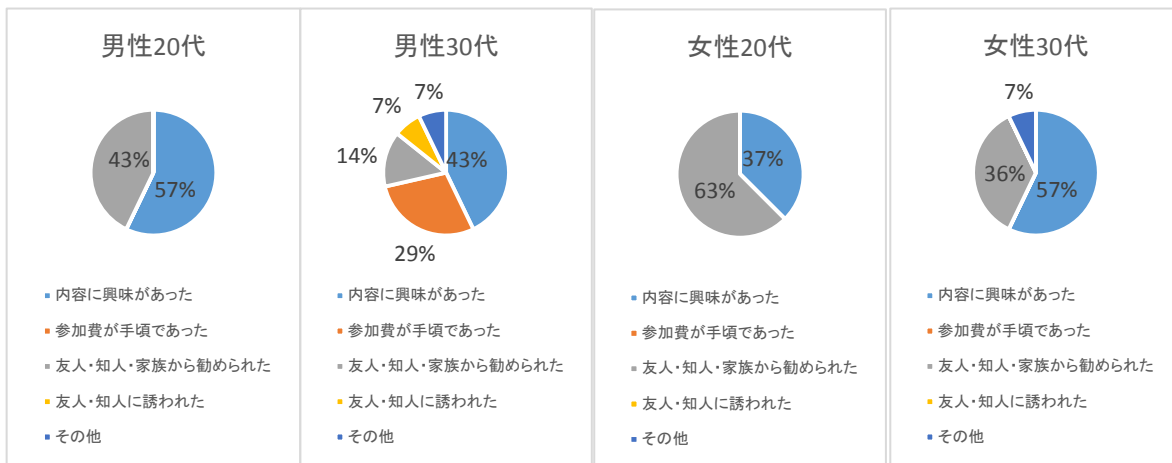
ホームページ、友人・知人・家族から聞いたが多く、次にライナー、チラシやポスターからが多かった。

Q 4 参加しようと思ったきっかけ

項目	内容に興味があった	参加費が手頃であった	友人・知人・家族から勧められた	友人・知人に誘われた	その他	計
男性20代	4	0	3	0	0	7
男性30代	6	4	2	1	1	14
女性20代	3	0	5	0	0	8
女性30代	8	0	5	0	1	14
	21	4	15	1	2	43

※その他内訳

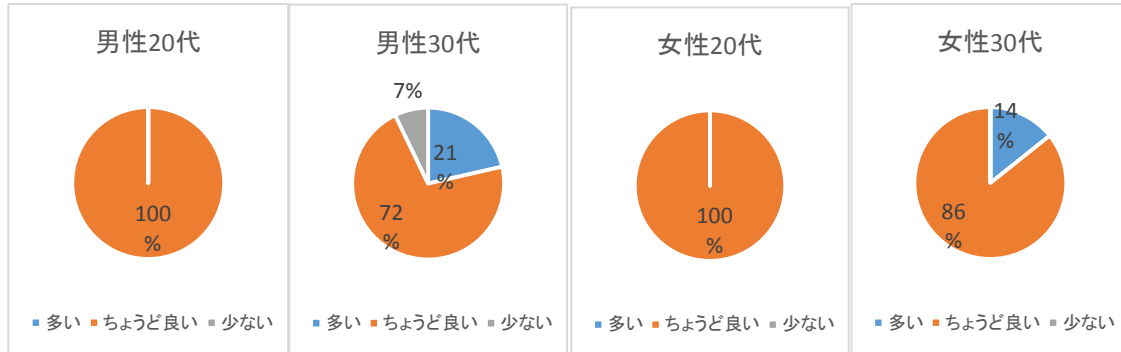
男性30代	ポテトの収録の時に誘われたので
女性30代	デザインセンターに行ってみたかった



内容に興味があったが全体的に多く、女性20代は友人・知人・家族から勧められたが多かった。

Q 5 参加人数について

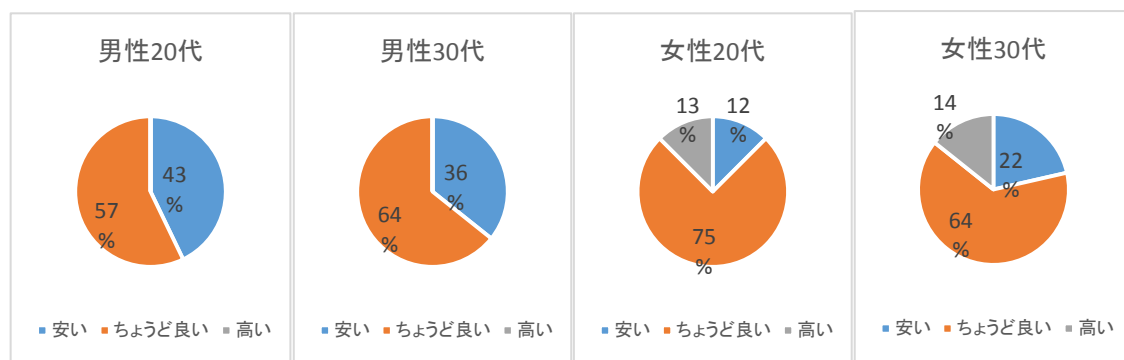
項目	多い	ちょうど良い	少ない	計
男性20代	0	7	0	7
男性30代	3	10	1	14
女性20代	0	8	0	8
女性30代	2	12	0	14
	5	37	1	43



ちょうど良い(男女各20名程度)が圧倒的に多かった。

Q 6 参加費について

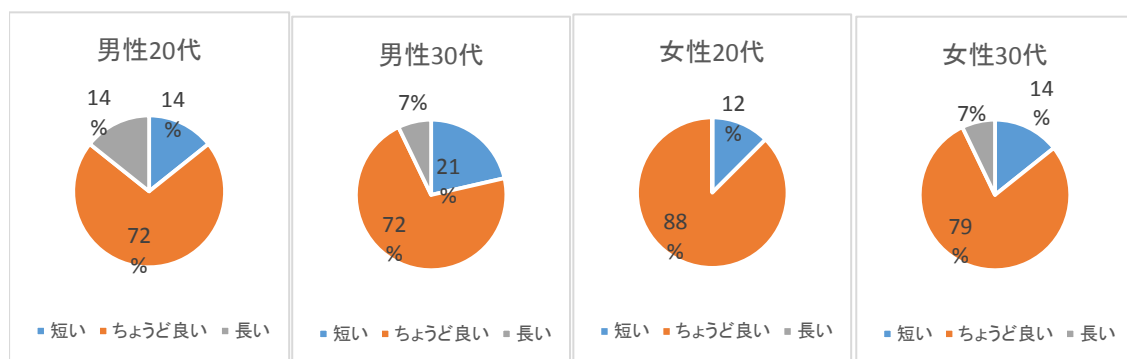
項目	安い	ちょうど良い	高い	計
男性20代	3	4	0	7
男性30代	5	9	0	14
女性20代	1	6	1	8
女性30代	3	9	2	14
	12	28	3	43



ちょうど良い(2,000円)が多かったが、安いという意見も多かった。

Q 7 参加時間について

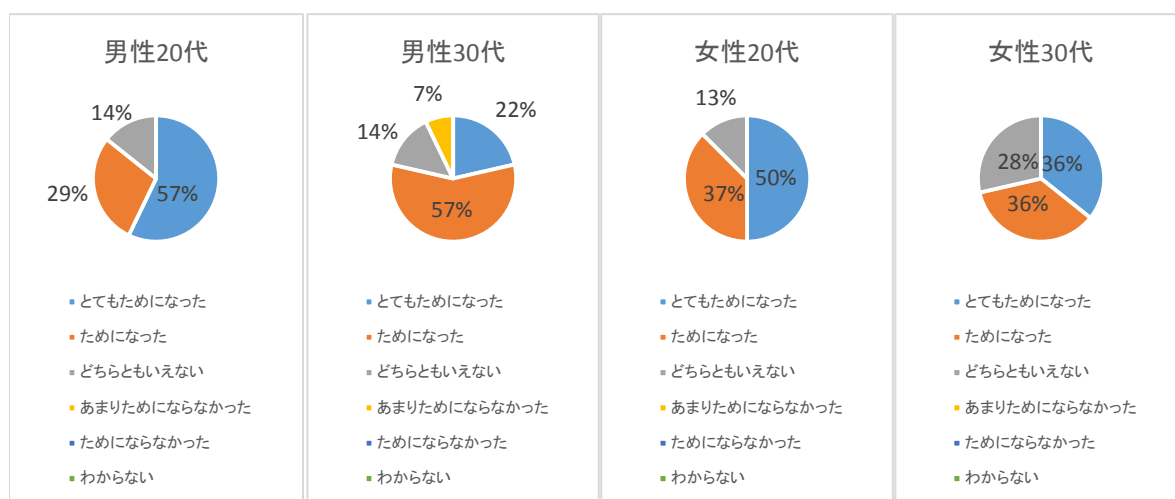
項目	短い	ちょうど良い	長い	計
男性20代	1	5	1	7
男性30代	3	10	1	14
女性20代	1	7	0	8
女性30代	2	11	1	14
	7	33	3	43



ちょうど良い(4時間程度)が全体の8割近くであった。

Q 8 講師によるアドバイスについて

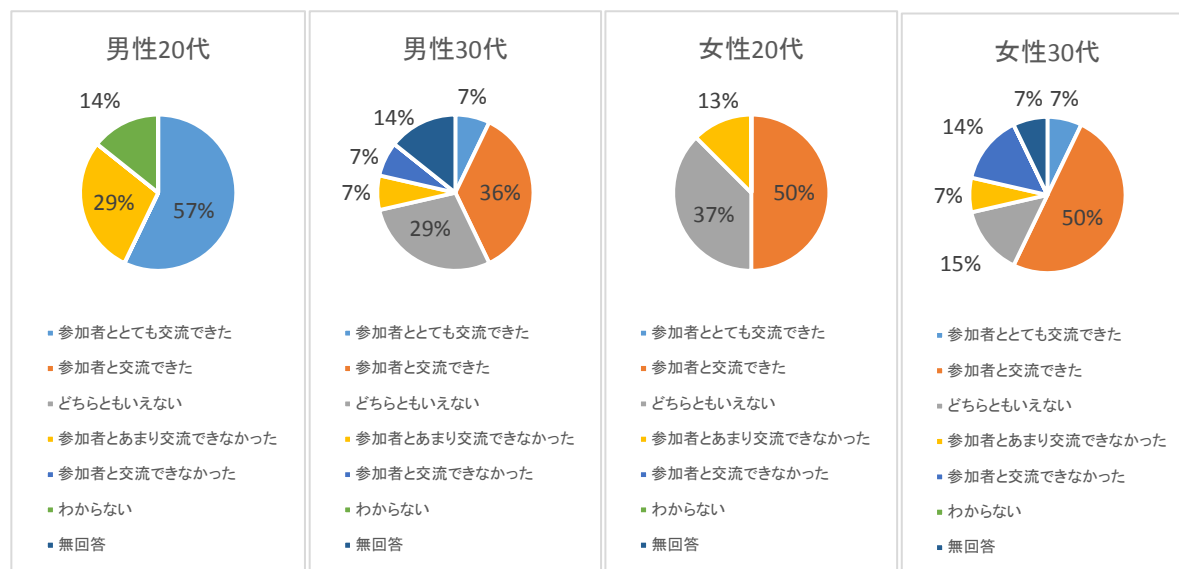
項目	とてもためになった	ためになった	どちらともいえない	あまりためにならなかった	ためにならなかった	わからない	計
男性20代	4	2	1	0	0	0	7
男性30代	3	8	2	1	0	0	14
女性20代	4	3	1	0	0	0	8
女性30代	5	5	4	0	0	0	14
	16	18	8	1	0	0	43



とてもためになった、ためになったで、全体の8割近くをしめており、講師によるアドバイスは好評であった。

Q 9 アイスブレイクゲームについて

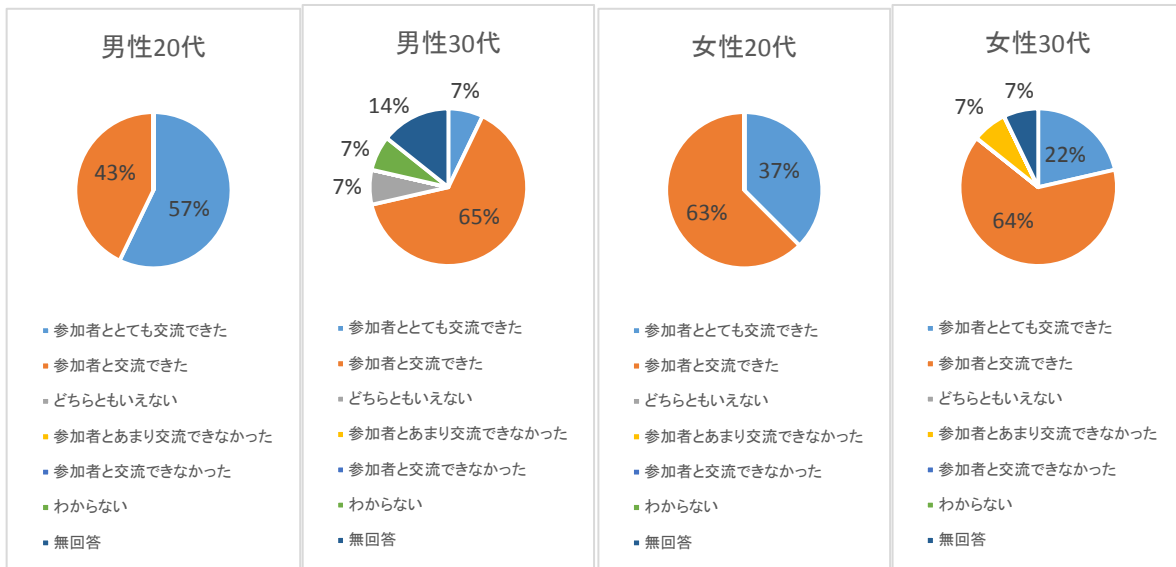
項目	参加者とともに交流できた	参加者と交流できた	どちらともいえない	参加者とあまり交流できなかった	参加者と交流できなかった	わからない	無回答	計
男性20代	4	0	0	2	0	1	0	7
男性30代	1	5	4	1	1	0	2	14
女性20代	0	4	3	1	0	0	0	8
女性30代	1	7	2	1	2	0	1	14
	6	16	9	5	3	1	3	43



参加者とともに交流できた、参加者と交流できたで、全体の5割を超えていたが、どちらともいえないという意見が女性20代から多かった。

Q10 クリスマスケーキデコレーションについて

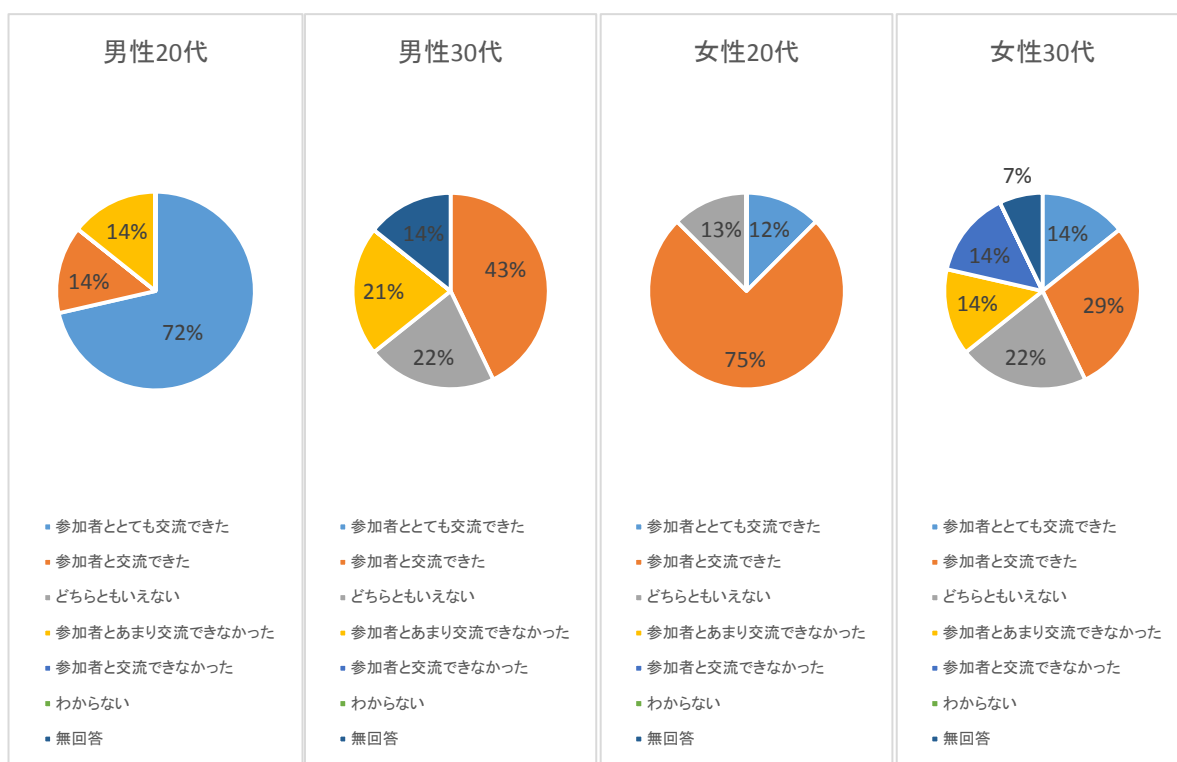
項目	参加者とともに交流できた	参加者と交流できた	どちらともいえない	参加者とあまり交流できなかった	参加者と交流できなかった	わからない	無回答	計
男性20代	4	3	0	0	0	0	0	7
男性30代	1	9	1	0	0	1	2	14
女性20代	3	5	0	0	0	0	0	8
女性30代	3	9	0	1	0	0	1	14
	11	26	1	1	0	1	3	43



参加者とともに交流できた、参加者と交流できたで、全体の9割近くをしめており、少人数のチーム(男性2名・女性2名)での共同作業により交流が進んだものと思われる。

Q11 フリータイム(立食パーティー)について

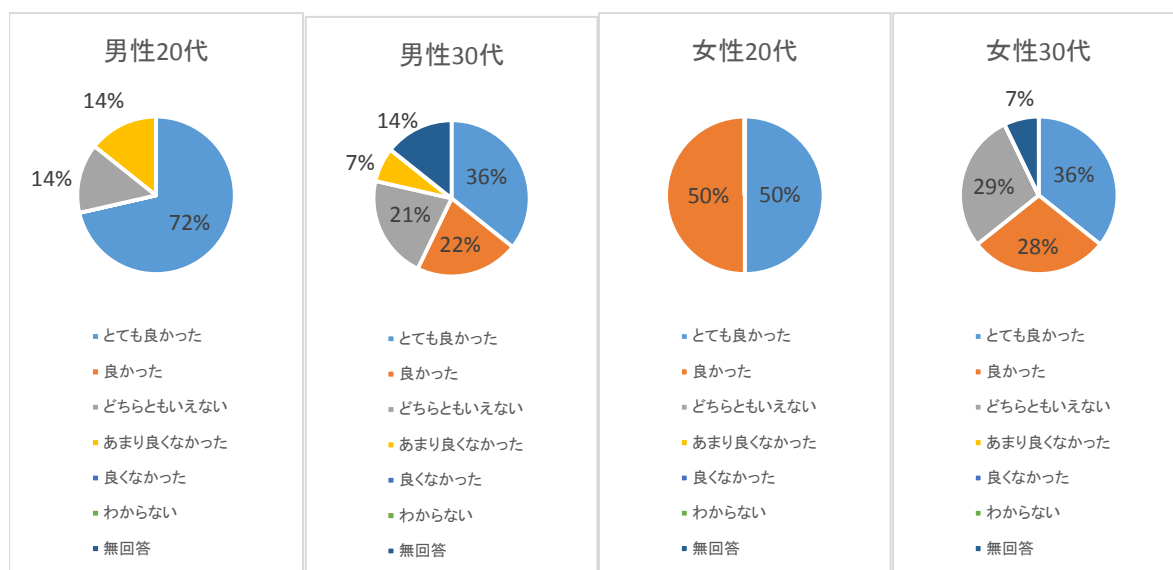
項目	参加者とともに交流できた	参加者と交流できた	どちらともいえない	参加者とあまり交流できなかった	参加者と交流できなかった	わからない	無回答	計
男性20代	5	1	0	1	0	0	0	7
男性30代	0	6	3	3	0	0	2	14
女性20代	1	6	1	0	0	0	0	8
女性30代	2	4	3	2	2	0	1	14
	8	17	7	6	2	0	3	43



参加者とともに交流できた, 参加者と交流できたで, 全体の6割近くをしめているが, 参加者とあまり交流できなかった, 参加者と交流できなかったとの意見が男女ともに30代で多かった。

Q12 イベント会場について

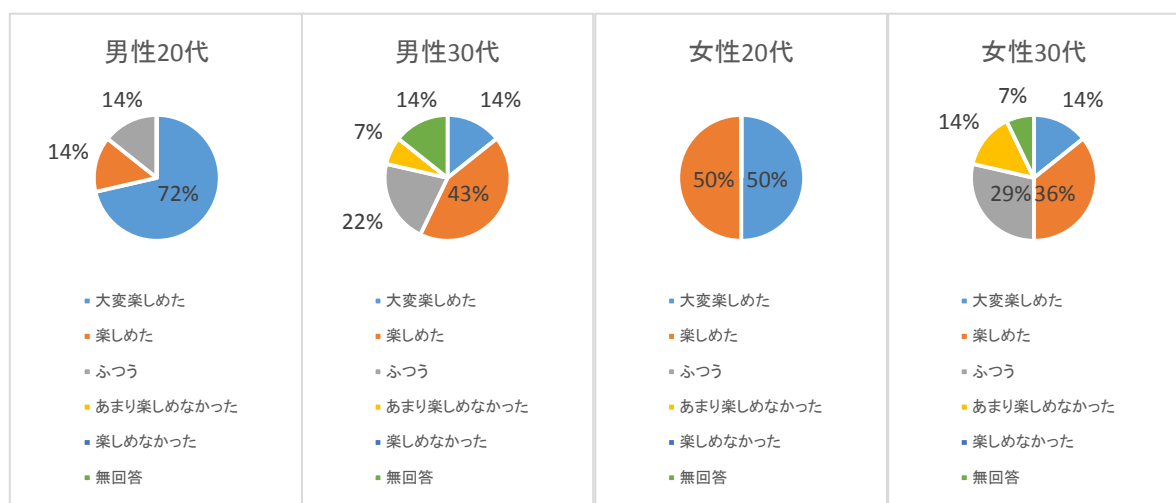
項目	とても良かった	良かった	どちらともいえない	あまり良くなかった	良くなかった	わからない	無回答	計
男性20代	5	0	1	1	0	0	0	7
男性30代	5	3	3	1	0	0	2	14
女性20代	4	4	0	0	0	0	0	8
女性30代	5	4	4	0	0	0	1	14
	19	11	8	2	0	0	3	43



とても良かった, 良かったで, 全体の7割近くをしめており, イベント会場として旭川デザインセンターはおおむね好評であった。

Q13 参加した感想について

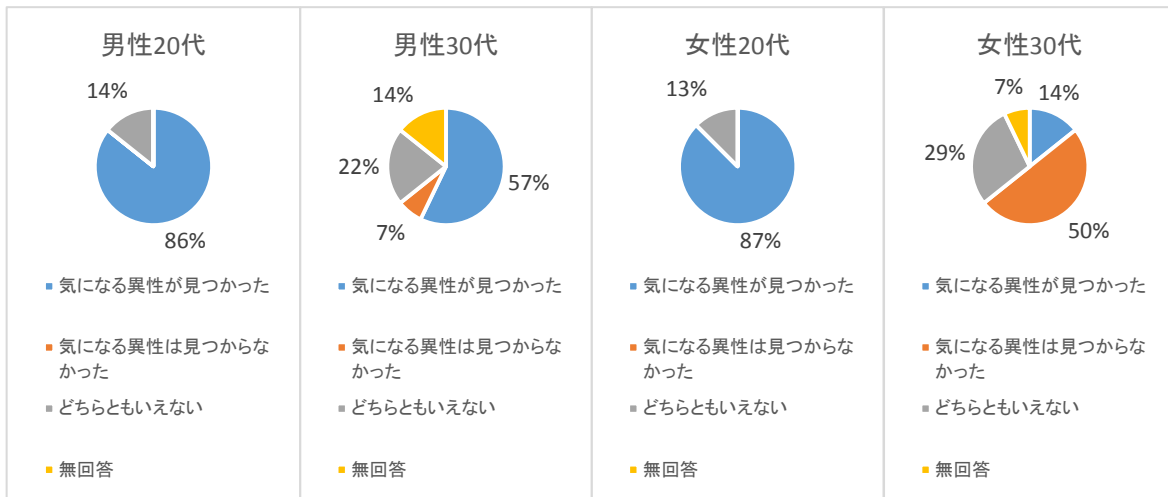
項目	大変楽しめた	楽しめた	ふつう	あまり楽しめなかった	楽しめなかった	無回答	計
男性20代	5	1	1	0	0	0	7
男性30代	2	6	3	1	0	2	14
女性20代	4	4	0	0	0	0	8
女性30代	2	5	4	2	0	1	14
	13	16	8	3	0	3	43



大変楽しめた, 楽しめたで, 全体の7割近くをしめているが, 20代は9割に対し, 30代は5割と年代で差があった。

Q14 参加者（異性）について

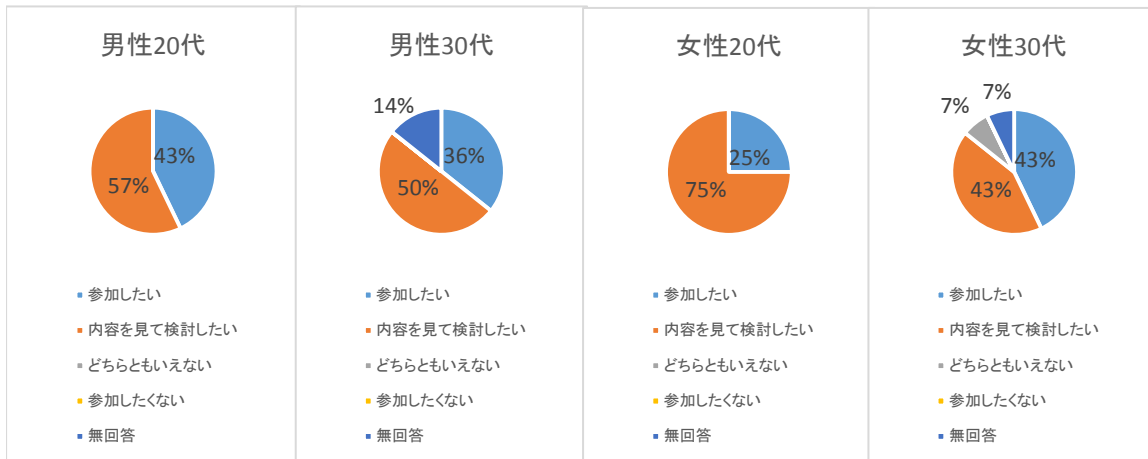
項目	気になる異性が見つかった	気になる異性は見つからなかった	どちらともいえない	無回答	計
男性20代	6	0	1	0	7
男性30代	8	1	3	2	14
女性20代	7	0	1	0	8
女性30代	2	7	4	1	14
	23	8	9	3	43



気になる異性が見つかったのは5割を少し超えており、カップル成立率も5割であった。一方、女性30代は気になる異性が見つからなかったが、5割であった。

Q15 今後も本日のようなイベントがあれば参加したいですか

項目	参加したい	内容を見て検討したい	どちらともいえない	参加したくない	無回答	計
男性20代	3	4	0	0	0	7
男性30代	5	7	0	0	2	14
女性20代	2	6	0	0	0	8
女性30代	6	6	1	0	1	14
	16	23	1	0	3	43



内容を見て検討したいが、全体の5割を超えていた。特に女性20代は7割を超えており、若い女性は内容によって参加が左右される傾向にある。

Q16 イベントに参加した感想・要望・意見など

項目	記入	無回答	計
男性20代	1	6	7
男性30代	6	8	14
女性20代	2	6	8
女性30代	4	10	14
	13	30	43

※記入内容の内訳

男性20代	90秒は短いです。
男性30代	参加させていただきありがとうございました。カップリングになった、ならなかったに関わらず、とても良い経験ができたと思いました。
男性30代	45歳まで年齢上げてほしい。39歳なので！！とてもよかったです。ぜひまた参加したいです。ありがとうございます。
男性30代	緊張してあまり話しかけられませんでした。また参加したいと思いました。
男性30代	作り物に関しては出来が左右されるので、自分はあまりイベントの企画は勧めないです。スタッフは多数いたので、異性の方と話しやすかったです。
男性30代	1対1のトークの時間長めに。立食パーティー短めに。
男性30代	進行が早く、落ち着いて会話ができません。
女性20代	楽しかったです！スタッフの皆さんも親切で嬉しかったです！！青山センセだいすきー！！
女性20代	アイスブレイクゲームがはずかしかったし、気まずかったです。
女性30代	サポートの方がとても親切で、話しをしてみたい方と話すことが出来ました。ありがとうございました！
女性30代	会場とても良かったです。ありがとうございました。
女性30代	フリータイムを少し短くして、自己紹介タイムを少し長くして欲しい。
女性30代	たくさんの方と話せて良かったが、立食のコミュニケーションが難しかったです。楽しめました！

90秒は短い、1対1のトークの時間を長めに、フリータイム(立食パーティー)を短めにとの意見があり、トーク時間90秒は短かったものと思われる。
スタッフ(サポート)への意見は好評であったことから、今回の体制(スタッフ1名が男女各2名を担当)が有効的であると思われる。